

千葉県がん登録事業報告書

(第 20 報)

2012年確定値

平成28年11月

千葉県健康福祉部

はじめに

千葉県では、昭和57年より悪性新生物が死因の第1位という状況が続いており、平成26年の死亡数は16,068人、総死亡数の29.8%を占めています。死亡数は毎年増加し、がんは重要な健康課題です。

平成19年4月に「がん対策基本法」が施行され、国では同年6月に「がん対策基本計画」を策定しました。本県におきましても、平成20年に「千葉県がん対策推進計画」を策定し、平成24年度までの5年間にわたり施策を推進してきました。平成25年には、これらの施策の実施状況・課題を踏まえ、新たな県のがん対策推進計画を策定し、がん対策を総合的・計画的に推進しています。

県民の現状に即したがん対策に取り組むためには、県民のがんの実態を把握し、その動向を継続的に調査することが不可欠です。本県では、予防活動の推進、がん医療の向上と評価など、がん対策の基礎資料を得るため、がん登録を昭和50年（1975年）から実施しております。千葉県がん対策推進計画の中で目標の1つともなっている登録精度は、千葉県医師会を始めとする多くの医療機関等のご協力のもと、開始当初に比べ格段に向上しています。今後がん診療連携拠点病院や千葉県がん診療連携協力病院におけるがん登録の着実な推進、院内がん登録を行う医療機関の増加やがん登録の質の向上を図ることで、登録精度の向上につなげていきたいと考えます。また、平成28年1月から施行された「がん登録等の推進に関する法律」により、病院の届け出が義務付けられたため、さらなる登録精度の向上が期待されています。

本報告書は平成24年（2012年）のがん登録の状況についてとりまとめたものです。本書が県、市町村等におけるがん対策推進事業をはじめ、医療機関における疫学研究など関係各方面の皆様方に幅広く活用され、がん対策の一助となれば幸いに存じます。

終わりに、本事業にご協力いただきました千葉県医師会、各医療機関等の関係各位に厚くお礼申し上げますとともに、今後も本事業へのより一層のご支援、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成28年11月

千葉県健康福祉部健康づくり支援課長

登録資料と方法	1
千葉県地域がん登録	2
用語の定義	4
人口統計と死亡統計	6
罹患数の集計方法と登録精度指標	7
第1部 最新がん統計	10
罹患の概要	11
年齢別に見たがんの罹患	12
千葉県のがんの罹患の特徴	16
発見経緯.....	17
病期	17
初回治療の方法.....	19
死亡の概要	20
年齢別に見たがんの死亡	20
千葉県のがんの死亡の特徴	23
参考資料	24
集計表.....	25
千葉県地域がん登録	51
千葉県がん登録事業実施要領.....	52
千葉県がん登録における個人情報の保護及び利用等に関する取扱要領	55
千葉県悪性新生物登録票	59

登録資料と方法

千葉県地域がん登録は、千葉県全域をカバーする地域がん登録であり、1975年に開始された。2012年末の累積登録数は約60万件にのぼり、登録精度に関しても近年大きく向上している。千葉県地域がん登録の目的は、千葉県におけるがん患者の発症、死亡及び医療状況の実態を調査することにより、がん罹患率、がん患者の受療状況、生存率を把握し、本県におけるがん対策の推進と医療水準の向上に資することである。上記目的を達成するために、i) 千葉県のがんの完全登録と追跡、ii) 統計資料作成、iii) 統計資料の活用と提供、を行っている。千葉県では、登録事業に携わる多数の関係機関の御協力に伝えるべく、本報告書をはじめ、今後ますますがん登録の社会への還元重点を置いて事業を推進していく予定である。

がん情報の収集

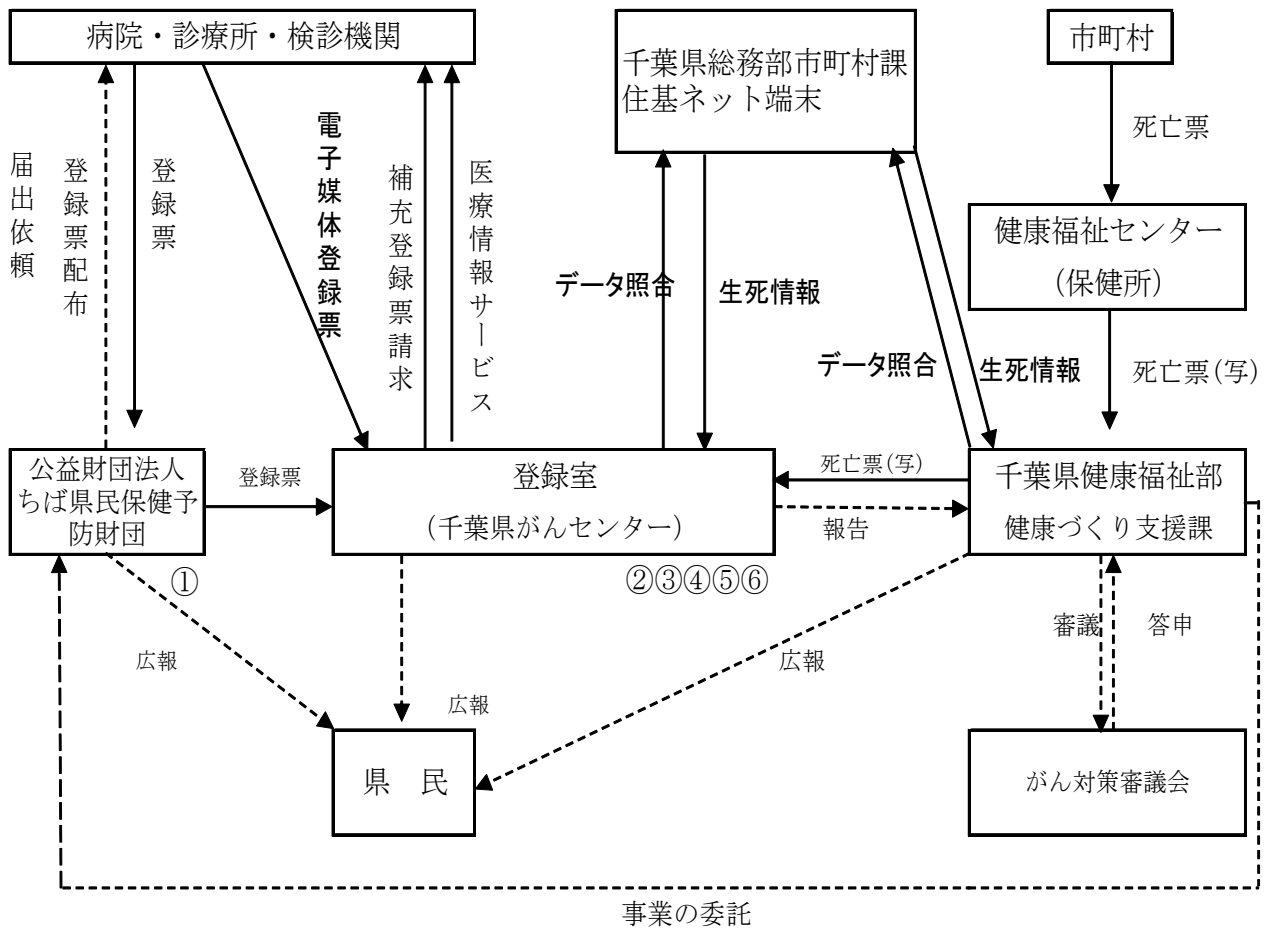
千葉県内の医療機関の医師は、新たに悪性新生物患者を診療した場合、指定の届出

票によって公益財団法人 ちば県民保健予防財団に届け出る。公益財団法人 ちば県民保健予防財団は、指定の届出票の回収を担当し、届け出られた票をまとめて月に一度、千葉県がんセンター内にある登録室（以下「登録室」という）に移送する。県内の保健所は、目的外使用申請の承認に基づき、人口動態調査死亡小票を複写し、月に一度、千葉県健康づくり支援課に移送する。千葉県健康づくり支援課は、保健所等から提出された死亡小票をとりまとめ、月に一度、登録室に移送する。登録室は、①届出票の内容をデータ化、整理し、登録する。②死亡小票の内容をデータ化、整理し、既登録データと照合する。③がんによる死亡で、一定期間届出のない症例について、死亡診断書を作成した医療機関に提示し、届出を促す調査（遡り調査）を実施し、結果を登録する。

届出票の主な収集項目は、個人識別項目（漢字姓名、生年月日、性別、住所）、腫瘍情報（診断日、部位、病理組織型、病期）、治療情報（治療方法、転帰、死亡日）である。

図 A 事業概要図

千葉県がん登録事業体系図



登録票の収集と集計解析の概要

- ① 受付番号の付与
届出料金、郵送料金の支払い
- ② 診断名、病理組織診断のコーディング
不明箇所の問い合わせ
- ③ 電算ファイルに入力、既登録有無のチェック
死亡票も電算入力し、登録有無のチェック
住基ネットからの生死情報も電算入力
- ④ 電算機によるがん罹患数・率・受療率・生存率等の集計解析
- ⑤ 県内の罹患と受療の動向を疫学的に分析、集検の評価
- ⑥ 資料作成し、県健康福祉部に報告
医療機関に情報サービス

用語の定義

罹患 (incidence)

がん罹患数とは、ある集団で一定期間に新たに診断されたがんの数のことである(再発を含まない)。

罹患率 (incidence rate)

がん罹患率とは、罹患数を登録対象地域の人口(観察人数)で割ったものであり、通常は1年間の10万人あたりの罹患数で表現される。つまり、 x 年のある地域の10万人あたりのがん罹患率は、 x 年に新たに診断されたがんの数 $\div x$ 年の観察人数(人口) $\times 100000$ である。罹患率は、当該人口集団の x 年におけるがん罹患のリスクを表す。

観察人数 (population at risk)

地域がん登録で罹患率を計算する際の分母となる観察人数とは、罹患数を実測した登録対象地域の人口であり、その地域の年中央人口を分母とする。登録対象に外国人を含まない場合は、日本人人口を用い、含む場合は総人口とする。通常は分子となる罹患数に在日外国人を含むので、総人口を用いる。

年齢階級別罹患率(age-specific incidence rates)と粗罹患率(crude incidence rate)

年齢階級別の罹患数を対応する年齢階級の人口で除すと、年齢階級別罹患率となる。年齢の区分は、0-4、5-9、10-14、…、80-84、85+歳の5歳区分18階級とすることが多いが、集計の目的に応じて区分を変えることもある(0歳と1-4歳を別々に計算する場合や、15歳区分とする場合など)。がんの多くの部位では、高齢者ほど罹患率が高くなる。全年齢階級の罹患数を全年齢階級のその年の人口で除した罹患率を粗罹患率という。

年齢調整罹患率 (age-standardized rates)

地域がん登録で罹患率を計算する目的のひ

とつは、得られた罹患率を他地域や国全体、あるいは、他国の罹患率と比較すること、年次推移の観察を行うことである。

比較対象間の人口構成が異なっている場合、粗罹患率による比較では解釈が困難である。例えば、異なる二つの地域の年齢階級別罹患率が全く同じ場合でも、がん罹患率が高い高齢層に人口構成が偏っているほど、粗罹患率は大きくなる。そこで、他の地域のがん罹患率と比較する時や、同じ地域でがん罹患率の動向を観察する時には、異なる人口構成を調整した(人口構成の違いを取り除いた)罹患率、つまり年齢調整罹患率を用いて比較を行う。ただし、年齢調整罹患率は、比較対象地域が多い場合には簡便で解釈しやすいが、あくまでも要約値である。詳細な比較を行う場合には、年齢階級別罹患率を観察すべきである。

年齢調整罹患率には、計算したい地域の人口の構成が基準(標準)人口(standard population)と同じであると仮定して算出する直接法(direct method)と、基準(標準)人口集団での年齢階級別罹患率を用いて計算する間接法(indirect method)がある。

1) 直接法

比較する対象間で年齢構成に偏りがある場合、基準とする集団の人口構成と同一であると仮定した場合の仮の率を計算して比較する。基準とする集団を基準(標準)人口という。

直接法で年齢調整罹患率を計算する際の基準(標準)人口は、比較する目的によって選ぶ。国内の他地域との比較や年次推移の観察には「昭和60年モデル人口」を、世界各国との比較には「世界人口」を用いる。図Bに、基準(標準)人口の人口ピラミッドを示した。年齢調整罹患率は人口10万対で表される。

2) 間接法

間接法により得られる値は、年齢調整罹患率

ではなく、期待値と観測値の比である。

対象とする地域(例えば市町村)の年齢階級別罹患率が、比較しようとする集団(例えば県全体)の年齢階級別罹患率と同じと仮定した場合の罹患数(期待罹患数)を計算し、実際に観察された罹患数(観察罹患数)との比[標準化罹患比(SIR): standardized incidence rate]を求めて比較する方法である。対象とする地域の年齢階級別罹患率がわからないが、人口構成が判明しており、観察罹患数が得られている場合にもSIRを計算することができる。

この方法は、人口規模の小さい集団(市町村や医療圏など)の罹患を、全県など基準とする集団と比較したい場合に用いることが多い。人口規模の小さい集団で年齢階級別罹患率を求めると偶然変動により値が安定せず、偏った値になる可能性が高いからである。

SIRが1の場合は、期待罹患数と同じ、つまり比較集団と同じ、1より大きい場合は比較集団よりもがん罹患が多く、1より小さい場合は、がん罹患が少ないことを表す。

間接法による標準化のための期待値の計算は、対象集団の人口構成に依存しており、重み付けが対象集団間で異なる。従って、対象集団のSIRは、基準とする集団と比較はできるが、対象集団同士の比較は厳密にはできない。対象集団間での比較は、対象集団と比較集団の年齢階級別罹患率の比が全年齢階級で同じとの仮定のもとで可能である。

累積罹患率(cumulative incidence rates)と累積罹患リスク(cumulative incidence risk)

累積リスクとは、他の疾患で死亡しないと仮定した場合の、ある年齢区間(通常0-74歳)において個人ががん罹患するリスクである。

累積罹患率は、年齢階級別罹患率の合計値であり、年齢階級別人口が同じ場合の直接的な年齢調整罹患率であると解釈でき

る。また、累積罹患率はその値が十分小さいとき(例えばがんの罹患率)は、累積罹患リスクとほぼ同様の値となる。

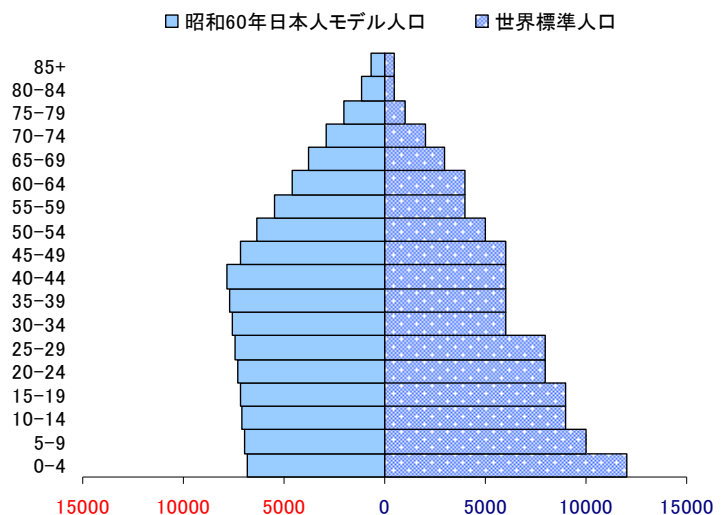
累積罹患率は、個人が一定の年齢内にがんを患う危険度を表す「割合」であり罹患する確率である。通常パーセンテージで表す。

累積罹患率は、(1)計算に基準(標準)人口を選択する必要がない、つまり基準(標準)人口による重み付けの影響を受けない、(2)異なる年齢階級の累積罹患率を求める場合は率同士を足すことができる(0-74歳の累積罹患率 = 0-39歳の累積罹患率 + 40-74歳の累積罹患率)、(3) $1 - \exp(-\text{累積罹患率})$ の式により、簡単に累積罹患リスクが求められる、という利点がある。

死亡率・年齢調整死亡率

がん罹患は、がんという事象の発生率である。死亡も同様でがんによる死亡という事象の発生率である。したがって、がん死亡率(mortality rates)・年齢調整死亡率(age-standardized mortality rates)・標準化死亡比SMR(standardized mortality ratio)・累積死亡率(cumulative mortality rates)・累積死亡リスク(cumulative mortality risk)の計算の方法はがん罹患率・年齢調整罹患率と同様である。

図B 基準(標準)人口(重み)



人口統計と死亡統計

人口

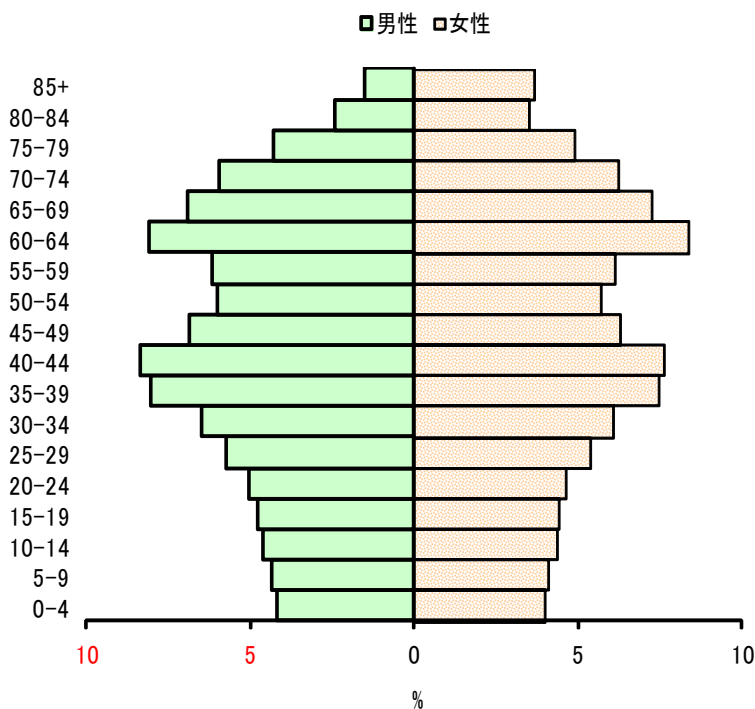
率の算出には、国立がん研究センターがん対策情報センターが作成した2012年都道府県別人口データを用いた。この人口データは、国勢調査人口および人口動態統計出生数を用いて性別に同一出生コーホートを外挿して求めている。なお、罹患率の計算には総人口を、死亡率の計算には日本人人口を用いた。

死亡

死亡統計の全国値については、国立がん研究センターがん対策情報センター発行「全国がん罹患モニタリング集計 2012年罹患数・率報告」のデータを用いた。

図 C 2012年千葉県人口と人口構造(総人口)

年齢	男性	女性
0-4	128,743	123,191
5-9	133,435	127,206
10-14	142,002	134,386
15-19	147,551	136,916
20-24	156,062	142,624
25-29	177,532	167,321
30-34	199,328	187,949
35-39	247,966	231,696
40-44	257,666	236,857
45-49	212,250	194,758
50-54	185,678	175,980
55-59	190,525	189,992
60-64	250,136	258,855
65-69	212,511	225,195
70-74	183,280	193,153
75-79	132,325	151,213
80-84	75,640	108,186
85+	46,499	112,783
不明	0	0
合計	3,079,129	3,098,261



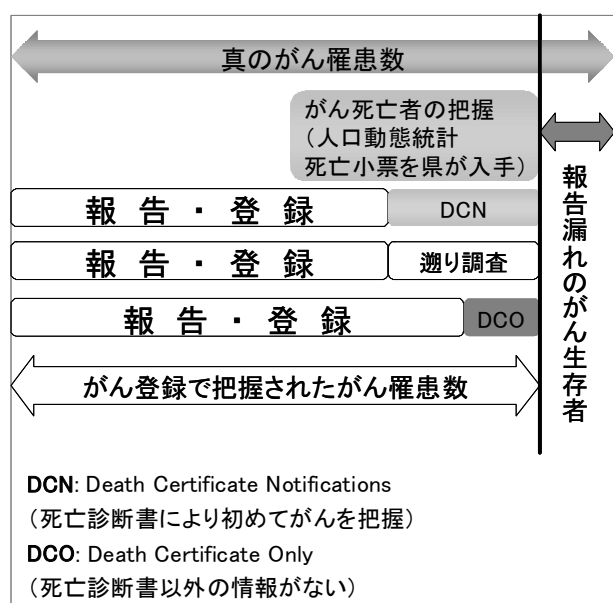
出典：国立がん研究センター
がん対策情報センター 推計人口

罹患数の集計方法

地域がん登録では、医療機関からの報告・登録情報に、人口動態統計（死亡診断書）で把握されたがん死亡情報を照らし合わせて、医療機関からの報告・登録漏れ（DCN）を把握する。DCNについては、死亡診断医療機関に報告を依頼する（遡り調査）。回答を得られなかったがん死亡の数（DCO）と、報告により把握されたがんの数とを合わせて、罹患数とする。

国際ルールでは、罹患年として、報告・登録分では診断年、DCO では死亡年を用いる。DCNが多い場合、遡り調査により診断年が死亡年と異なることが確認された報告・登録分を診断年で集計すると、集計可能な罹患年と暦年の差が大きくなる。我が国では適時性に配慮し、慣習的に、DCNでは死亡年を罹患年として罹患集計する。罹患集計の実施時期より3年以上過ぎると、DCNについて死亡年を用いた罹患数と診断年を用いた罹患数との差がほぼなくなる。

図D 罹患数の計測方法



罹患数と精度指標

地域がん登録が医療機関からがんの診断情報の報告を得る仕組みは千差万別であり、報告・登録された情報の質や患者の網羅性には大きな開きがある。報告漏れや報告間違いが多いと、集計された罹患数は、真の罹患数を少なく見積もるのみならず、真実からかけ離れた部位分布や年次推移を示す危険が高い。そのため、罹患数には、ここに示す精度指標を必ず一緒に示すことになっている。精度が低い場合、罹患数の解釈に注意を払う必要がある。

地域がん登録の登録精度の評価は、①完全性 (completeness: 届出精度の指標)、②妥当性 (validity: 診断精度の指標) などを用いて行われる。

届出(量的)精度の指標

対象地域の実際の罹患数のうちのどれだけが登録されているか、すなわち登録の完全性を計測する指標として、①死亡診断書の情報により初めて把握されたがん (DCN、death certificate notification) の割合、②死亡診断書の情報のみで登録されているがん (DCO、death certificate only) の割合、③罹患数と死亡数との比 (I/M、incidence/mortality 比) が採用されている。

死亡転写票からがん罹患を把握した者で登録票がないものについて、遡り調査により診断・治療情報を医療機関に求めるが、その返答のなかった者は死亡情報のみ

(DCO) となる。ただし、死亡診断書には、病理組織の情報が記載されていることがある。このような場合は、死亡診断書に記載

された死亡時の臨床診断のみで「がん」として登録される場合と比べて情報量が多いので区別されるべきである。実際、国際がん研究機関 (International Agency for Research on Cancer, IARC) による「診断の根拠」の定義では、死亡診断書に病理組織所見がある場合は DCO に含まれない。そこで今後の標準集計では、従来の DCO (国内 DCO) とは別に、死亡診断書に病理組織所見がある登録例を除外し、死亡時の臨床診断のみの場合を「国際 DCO」として区別することとした (国内 DCO \geq 国際 DCO)。

がんに罹患し、生存中である報告漏れ患者は、罹患数の計上より欠落する。DCN が多い場合、報告・登録漏れの多いことが類推され、特に生存率の高い (よい治療法のある) 部位では罹患数の過小評価が示唆される。生存率の低い部位では、報告・登録漏れがあっても、死亡により人口動態統計で把握されるため、計測された罹患数と真の罹患数の差は小さいと推測できる。

DCO が多いと、DCN はそれ以上に多く、完全性は低い。逆に、DCO が少ない場合は、それで完全性が高いと評価できない。DCN に対して熱心に遡り調査を実施すると、DCO は少なくなっても、報告漏れのがん生存者の把握には直結しない。

I/M 比について、がん患者の生存率の逆数 (例えば、生存率 50%では、2) と比較して、I/M 比が低ければ、罹患の把握漏れが示唆される。逆に、I/M 比が高すぎる場合、照合の漏れ (同一人物が別人として登録されている)、あるいは、多重がんの判定違い (同一腫瘍が多重がんとして登録されている) 可能性を検討しなければならない。

国際水準として、全部位の DCO は 10%未満が望ましいとされている。全部位の I/M

比は、我が国の全がん生存率を考慮すると、全部位で 1.8~2.0 程度が適切と推測される。

診断(質的)精度の指標

がんの診断は、最終的には病理組織診断による。そこで、組織診の裏付けのある患者の割合 (histologically verified cases, HV) をもって、がん登録の診断 (質的) 精度の一指標とする。顕微鏡的に確かめられたもの (microscopically verified cases, MV) の割合という場合には、組織診の他に、細胞診で裏付けられた例も含まれる。組織診実施の有無は、がんの原発部位のみならず、転移部位について実施された場合も含めて算出する。また、造血組織のがんの場合には、骨髓像の検査を組織診とし、末梢血液の検査を細胞診として扱う。

届出票のない患者は、組織診が行われているかどうか明確でない。したがって、届出の精度が不十分な時は、届出票のあるものを分母として観察する。罹患者を分母とする場合には、死亡診断書の情報のみのがんについても、死亡診断書の記載内容から組織診の行われたことが明らかな場合には、これを計上する。

本報告書の精度指標

図 E に部位別の DCN の割合 (%), 国内 DCO の割合 (%), I/M 比を、図 F に部位別の MV の割合 (%) を示した。

図 E 2012 年部位別登録精度(表 7-A から作成)

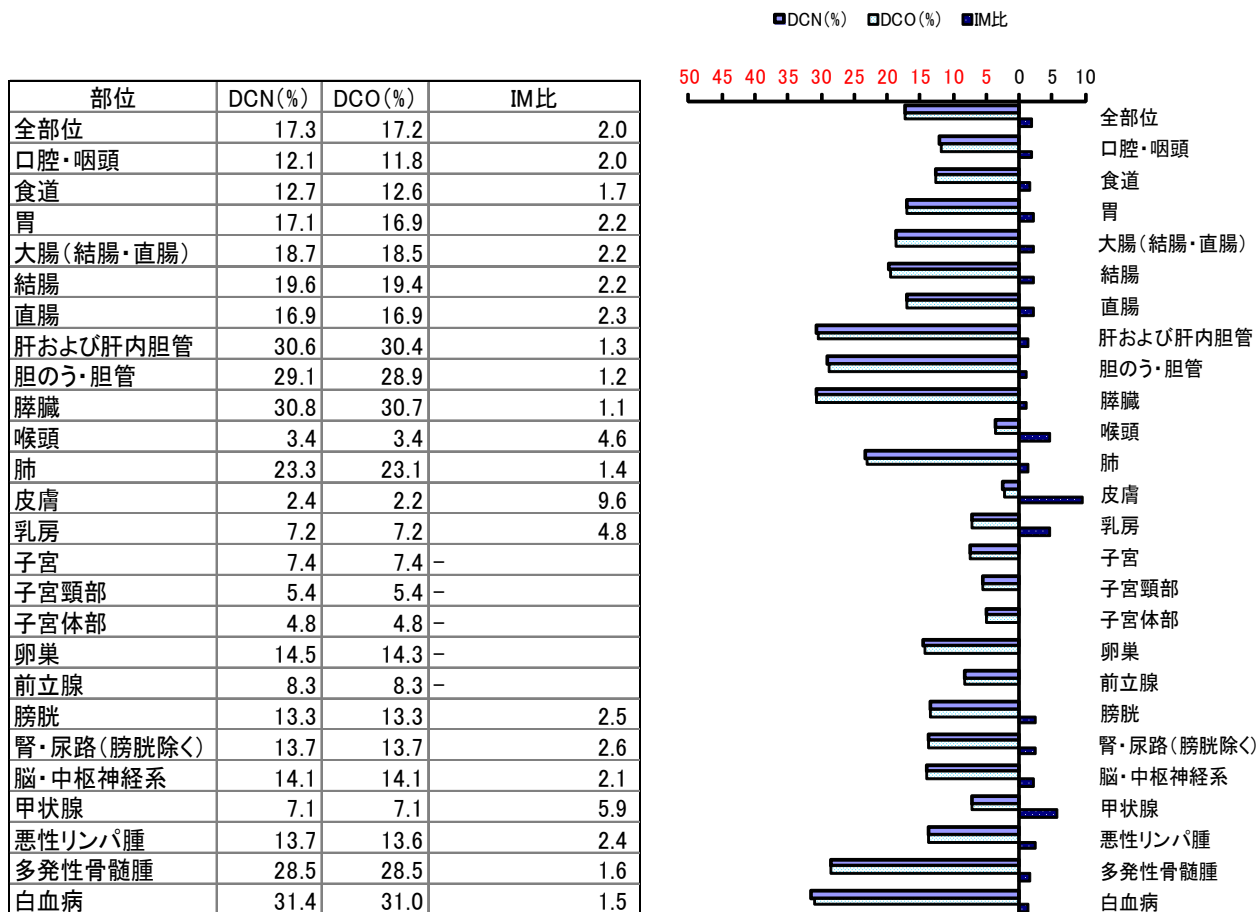
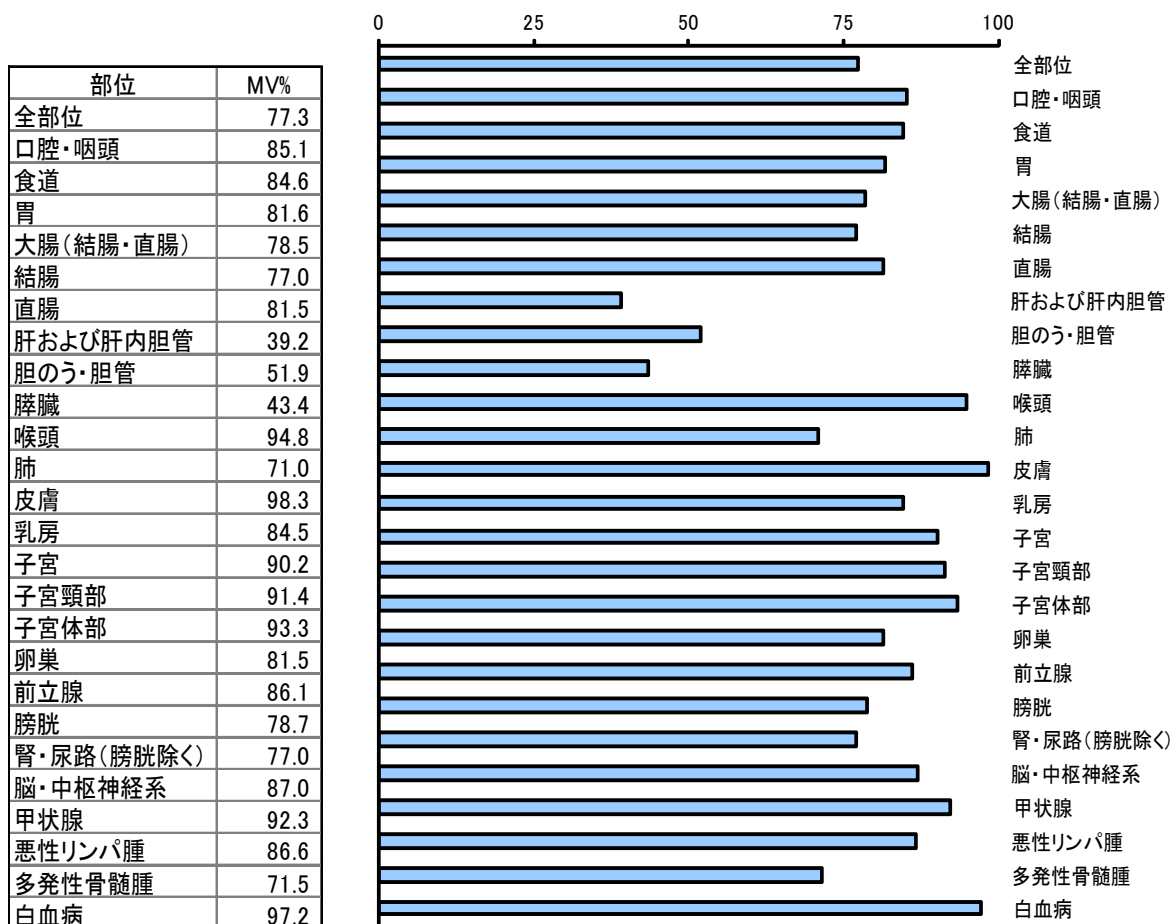


図 F 2012 年部位別 MV の割合(表 7-A から作成)



統 計 編
第 1 部 最新がん統計

罹患の概要

■ 最新集計について

集計の期間

罹患年月日が平成 24 (2012) 年 1 月 1 日から 12 月 31 日の間の 1 年間。過去の罹患年についても再集計。

集計の時期

平成 28 (2016) 年 1 月現在

罹患年月日の決め方

- ① 届出による登録例は初めて当該がんと診断された年月日を罹患年月日とする
- ② 届出がなく、死亡小票の写しによってがん罹患が判明した例は、死亡年月日をもって罹患年月日とする

集計の対象

① ICD-0-3 (国際疾病分類腫瘍学第 3 版) 分類の性状 2 (上皮内), 3 (悪性、浸潤性) で示される新生物

② DCO 例については、①に加えて、ICD-0-3 分類の性状 1 (良性・悪性の別不詳：例 悪性の明示のない〇〇腫瘍) で示される新生物による死亡で、部位が脳、肝、膵、腎、膀胱、肺

精度指標

DCN : 17.3%

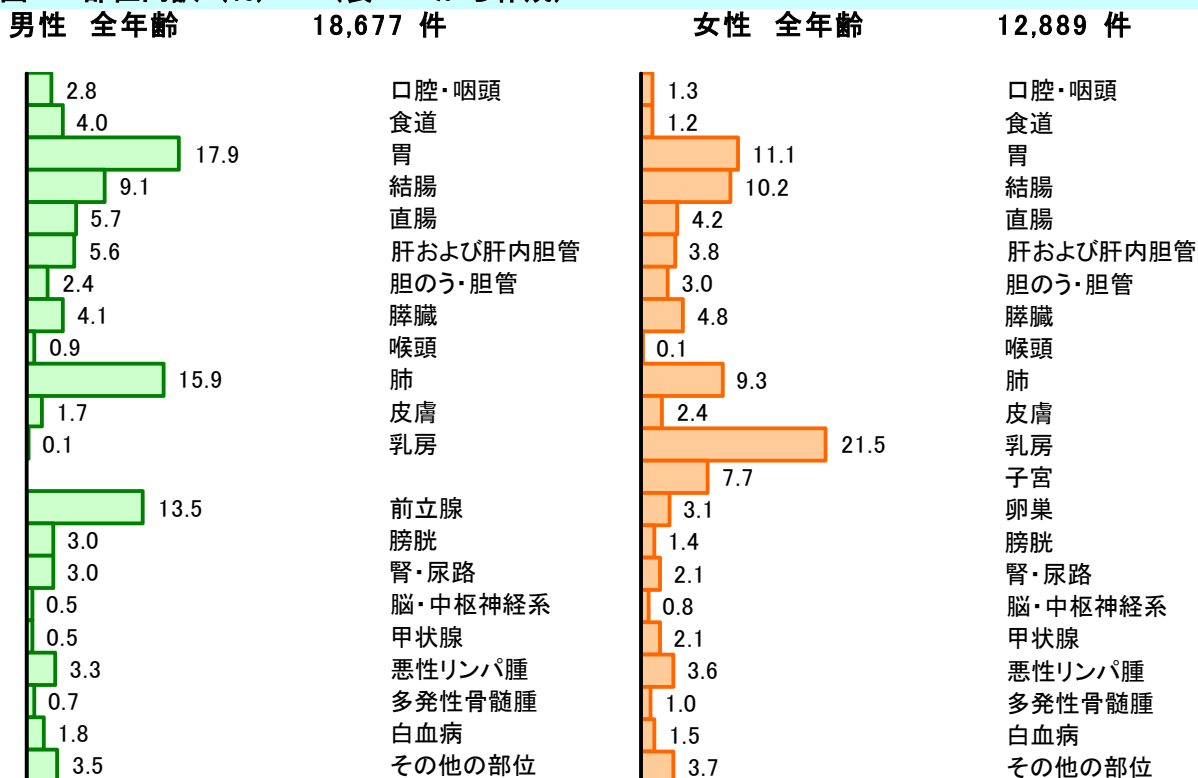
DCO : 17.2%

I/M : 2.0

■ 罹患の概要

2012 年に千葉県において、男性延べ 18,677 件、女性延べ 12,889 件の、合計延べ 31,566 件のがんが、新たに診断された。男性で最も多いがんは胃がんであり、肺、前立腺、結腸と続く。女性で最も多いがんは乳がんであり、胃、結腸、肺と続く (図 1)。

図 1 部位内訳 (%) (表 1-A から作成)



年齢別に見たがんの罹患

年齢別にみると、2012年に新たに診断されたがんについて、男性は3/4近くを、女性は2/3近くを65歳以上が占めていた。一方、働き盛りの40-64歳の年齢層も、男性で1/4近くを、女性で1/3以上を占めている。(図2)。

女性の40-64歳のがんが多いのは、この年齢層の乳がんが多いためである。また、女性の15-39歳のがんが男性よりも多いのは、この年齢層の乳がんと子宮がんが多いためである。男性は40歳以上で胃がんや肺がんが多いが、65歳以上では前立腺がんも多い

(図3)。

その他のほとんどあらゆる部位のがんは、年齢が高くなるほどかかりやすい。主ながんの年齢階級別罹患率をみると、男性のがんは50歳以上で高くなる。特に肺がんや前立腺がんは55歳以上から急激に多くなることがわかる。女性の乳がんは、30歳以上から増え始め、子宮頸がんは20歳以上で急増し、30歳代で最高になっているが、上皮内がんが多い。一方、子宮体がんは、40歳以上から急増している(図4)。

図2 年齢別内訳 (%) (表2-Aから作成)

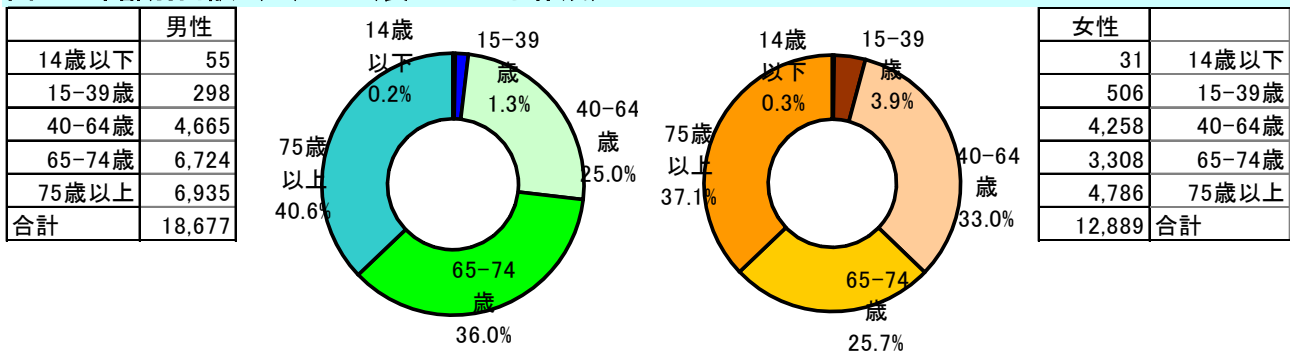
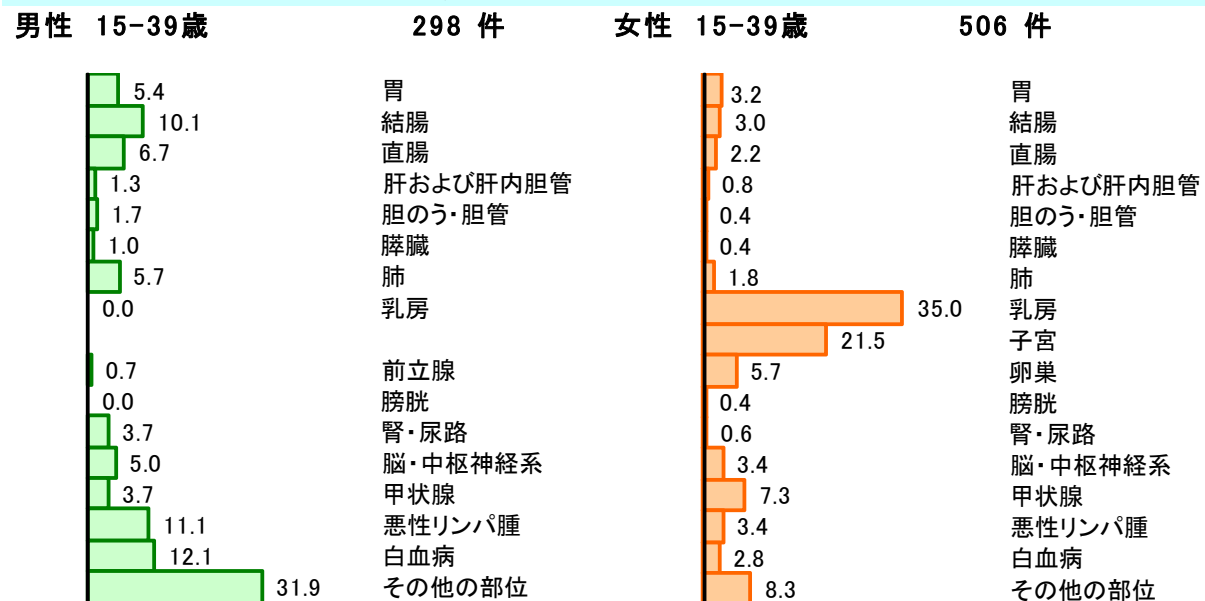
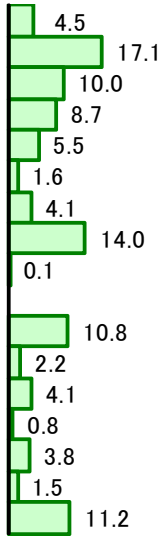


図3 年齢別部位内訳 (%) (表2-Aから作成)



男性 40-64歳

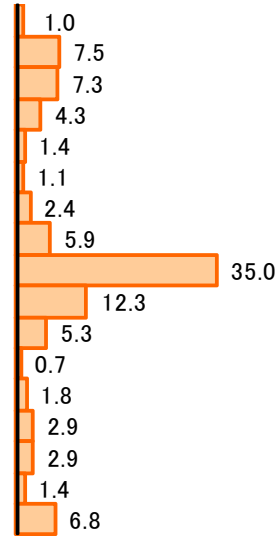
4,665 件



食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
肺
乳房
前立腺
膀胱
腎・尿路
甲状腺
悪性リンパ腫
白血病
その他の部位

女性 40-64歳

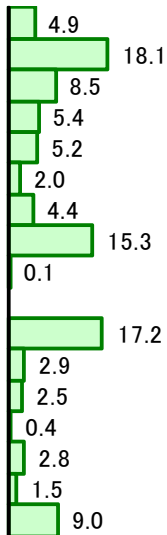
4,258 件



食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
肺
乳房
子宮
卵巣
膀胱
腎・尿路
甲状腺
悪性リンパ腫
白血病
その他の部位

男性 65-74歳

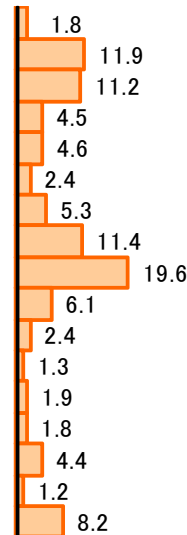
6,724 件



食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
肺
乳房
前立腺
膀胱
腎・尿路
甲状腺
悪性リンパ腫
白血病
その他の部位

女性 65-74歳

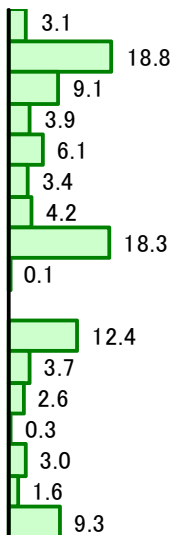
3,308 件



食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
肺
乳房
子宮
卵巣
膀胱
腎・尿路
甲状腺
悪性リンパ腫
白血病
その他の部位

男性 75+歳

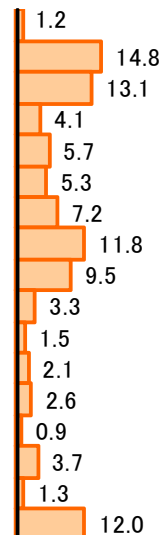
6,935 件



食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
肺
乳房
前立腺
膀胱
腎・尿路
甲状腺
悪性リンパ腫
白血病
その他の部位

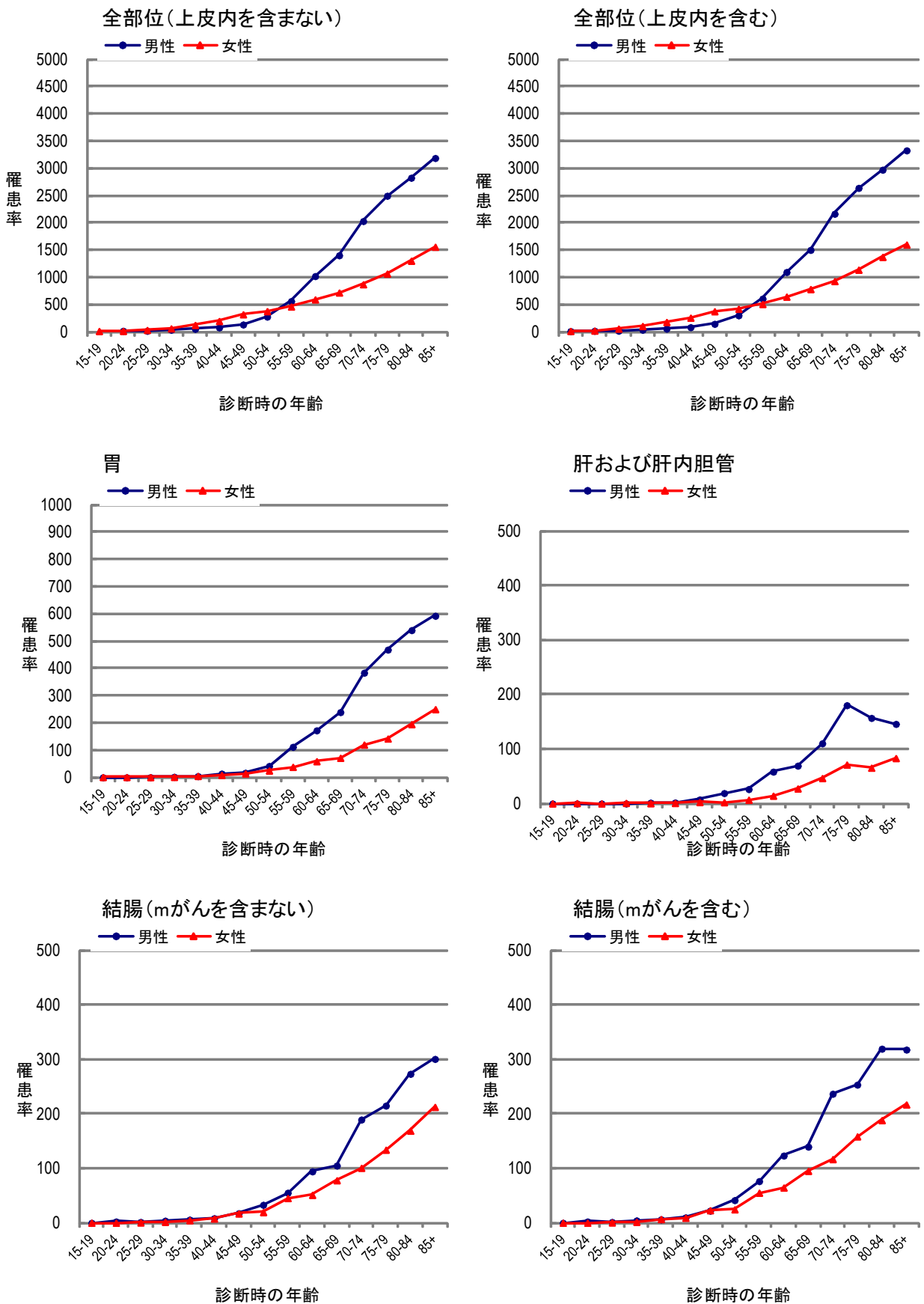
女性 75+歳

4,786 件

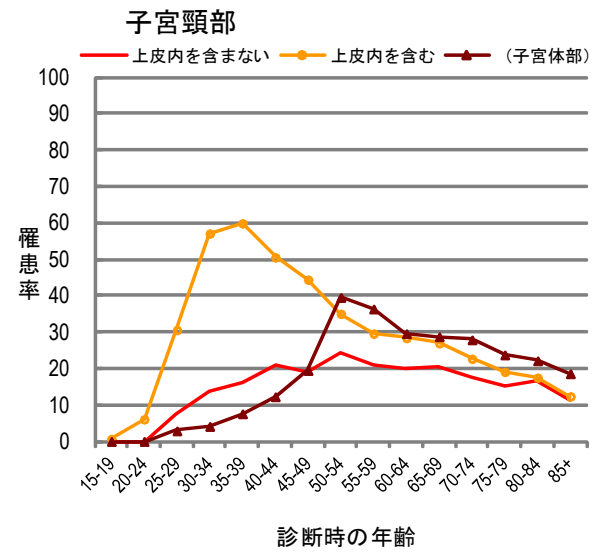
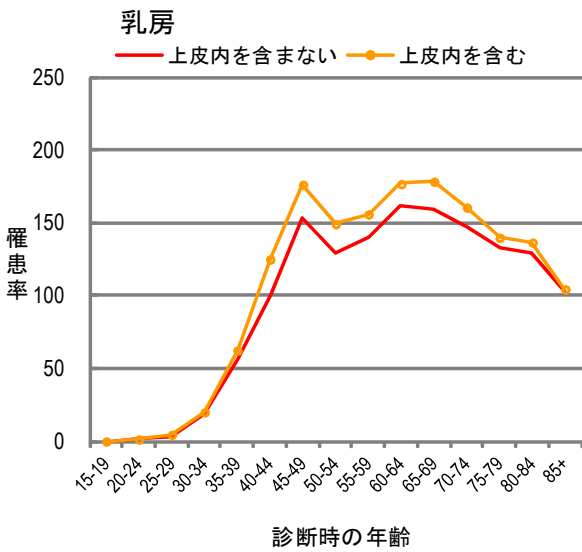
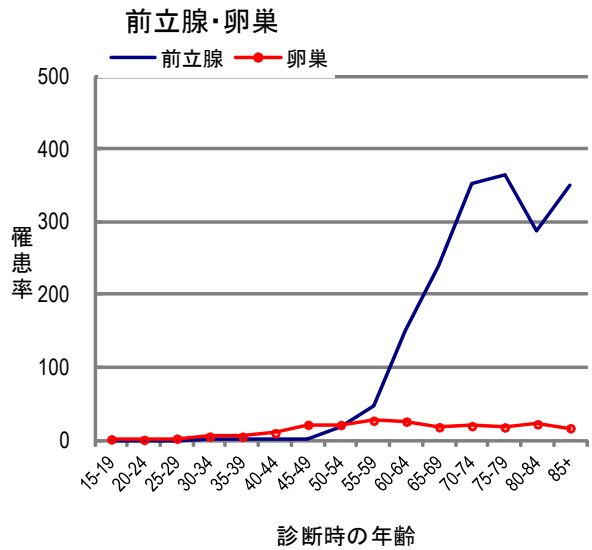
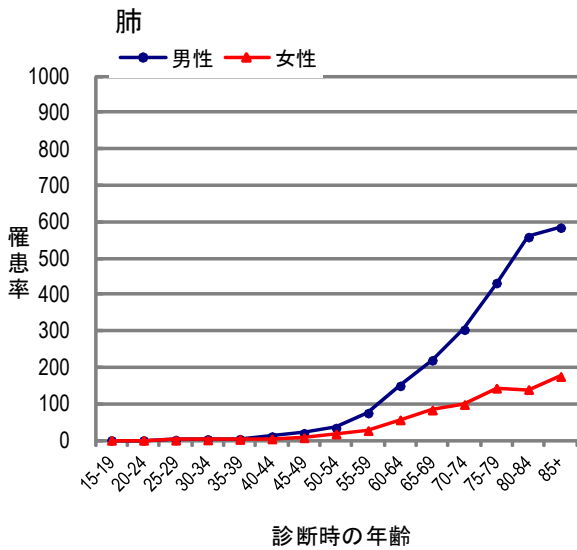
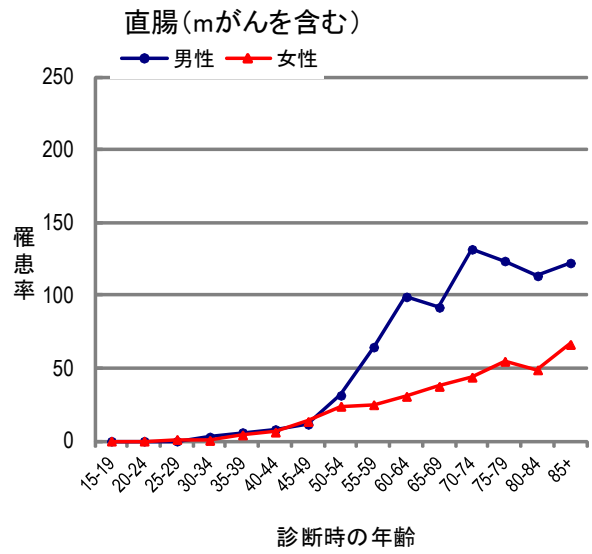
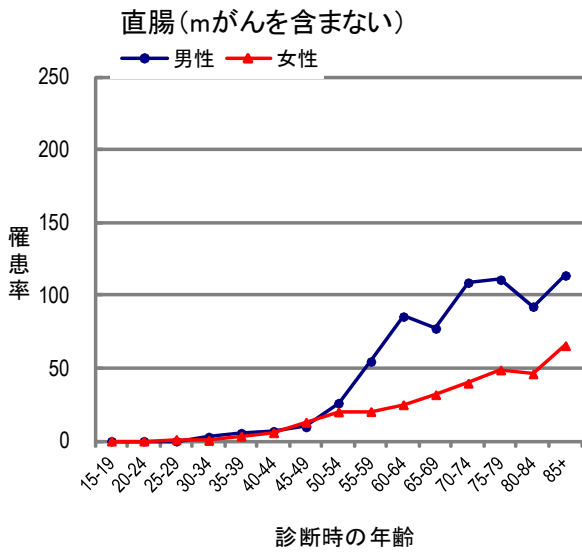


食道
胃
結腸
直腸
肝および肝内胆管
胆のう・胆管
膵臓
肺
乳房
子宮
卵巣
膀胱
腎・尿路
甲状腺
悪性リンパ腫
白血病
その他の部位

図4 部位別年齢階級別罹患率：人口10万対（表3-A、Bから作成）



* m がんについて：我が国の地域がん登録では、大腸（結腸及び直腸）の粘膜内がん（m がん）は上皮内がんとして扱う。

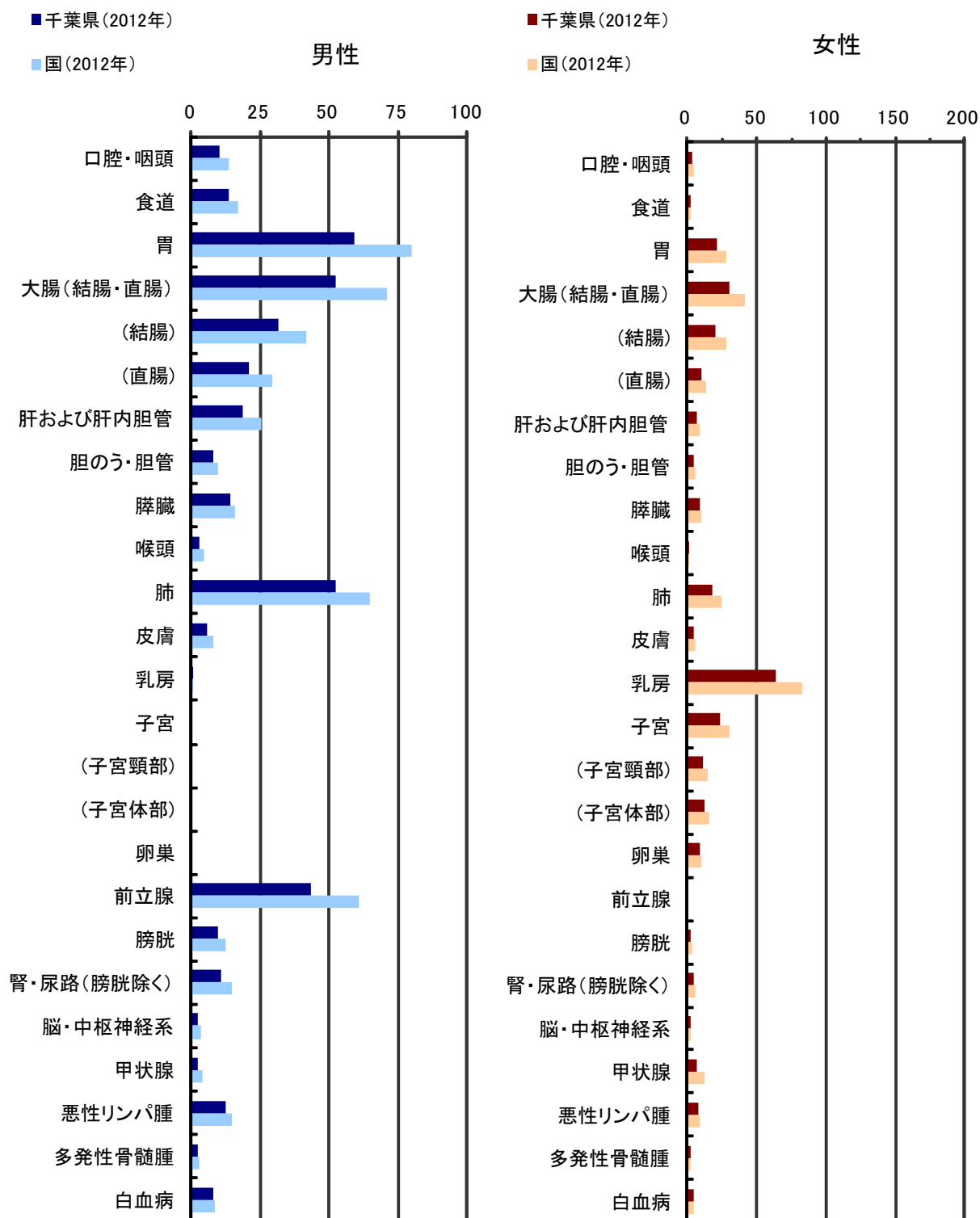


千葉県のがんの罹患の特徴

千葉県のがん罹患率は、ほぼ全ての部位において、日本全体の推計値と比較して罹患率が同等か低かった。特に、男女の胃、

大腸、肺、男性の前立腺、女性の乳房において差が大きい。

図5 部位別がん罹患率：人口10万対（表1-Aから作成）



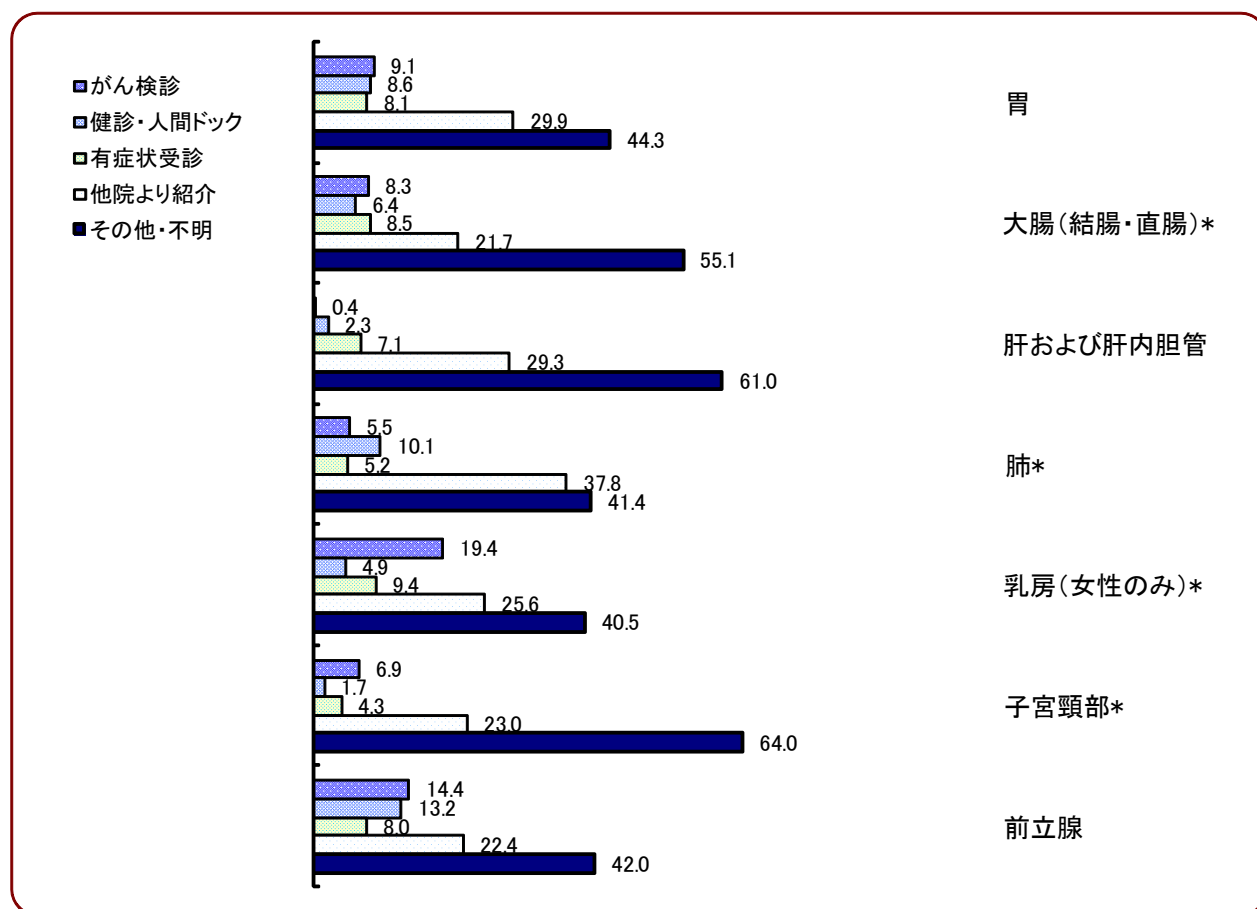
* 国の値は、がん対策情報センター発行「全国がん罹患モニタリング集計 2012年罹患数・率報告」より引用。

発見経緯

一般に住民検診が実施されている胃、大腸、肺、乳房、子宮頸部において、がん検診もしくは健康診断や人間ドックが発見の契機となった症例の割合は、胃 17.7%、大腸 14.7%、肺 15.6%、乳房 24.3%、子宮頸部 8.6%である。一部の市町村で住民検診が実施されている前立腺においても、が

ん検診・健康診断・人間ドックが発見の契機であった症例の割合は 27.6%を占める。その他・不明には何らかの症状による医療機関受診時の発見が含まれるため、その他・不明の割合が減少し、検診等で発見される割合の増加が望まれる。

図6 発見経緯 (%) : 対象は国内 DCO を除く届出患者 (表 4-A、B から作成)



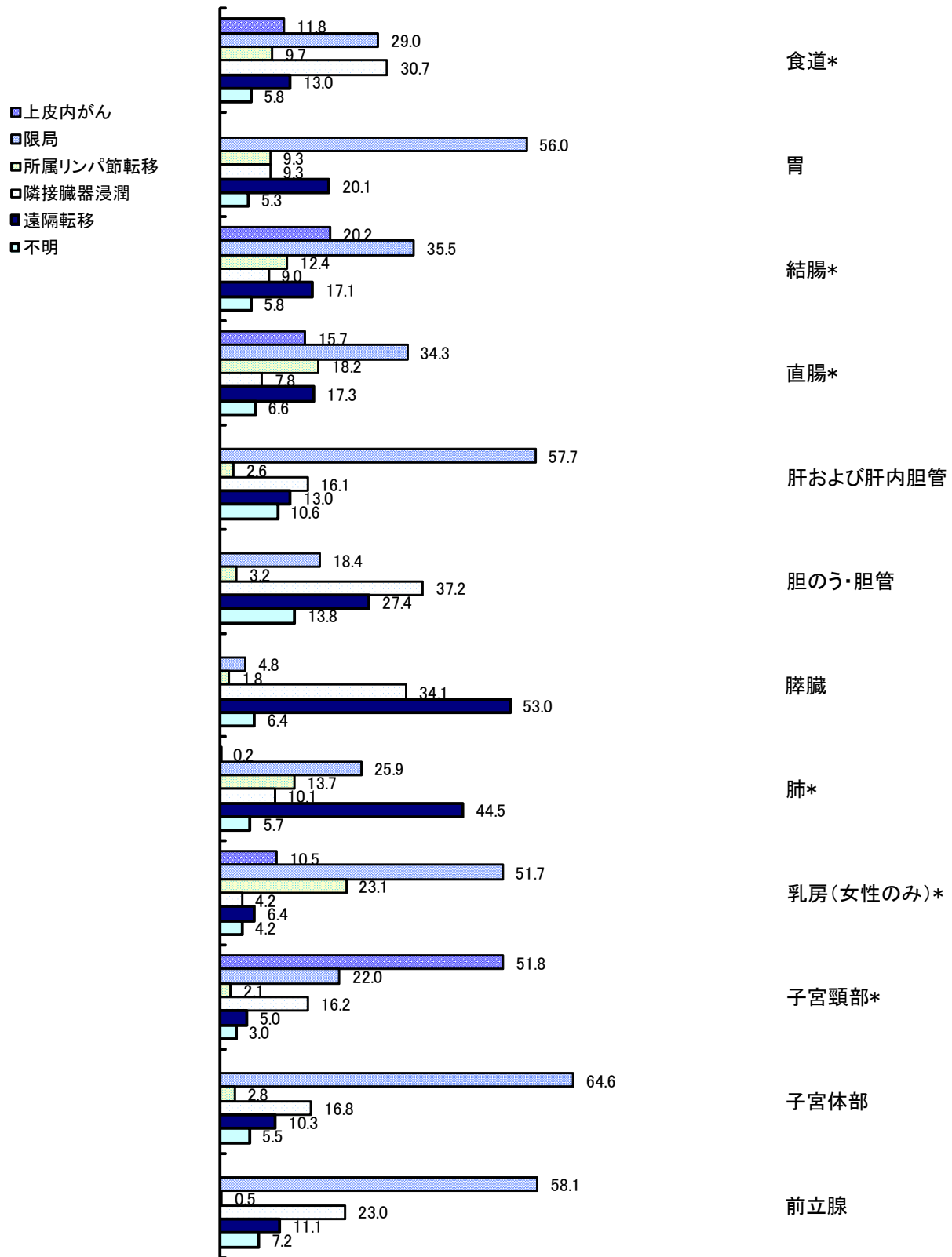
* 上皮内がんを含む。

病期

胃、結腸、直腸、肝および肝内胆管、乳房、子宮、前立腺など、一般的にがん検診が実施されている部位においては、発見時の病期が上皮内がん、限局がんの割合が高い。一方、肺は、がん検診が実施されてい

る部位ではあるが、発見時に遠隔転移があった割合が高い。胆のう・胆管、膵臓といった腫瘍が比較的大きくなるまで自覚症状の出にくい部位では、発見時に遠隔転移があった割合が高い。

図7 部位別発見時の病期（%）：対象は国内 DCO を除く届出患者（表 5-A、B から作成）



* 上皮内がんを含む。

胃の限局には、mがんを含む。

結腸・直腸の上皮内は、mがんまでを指す。

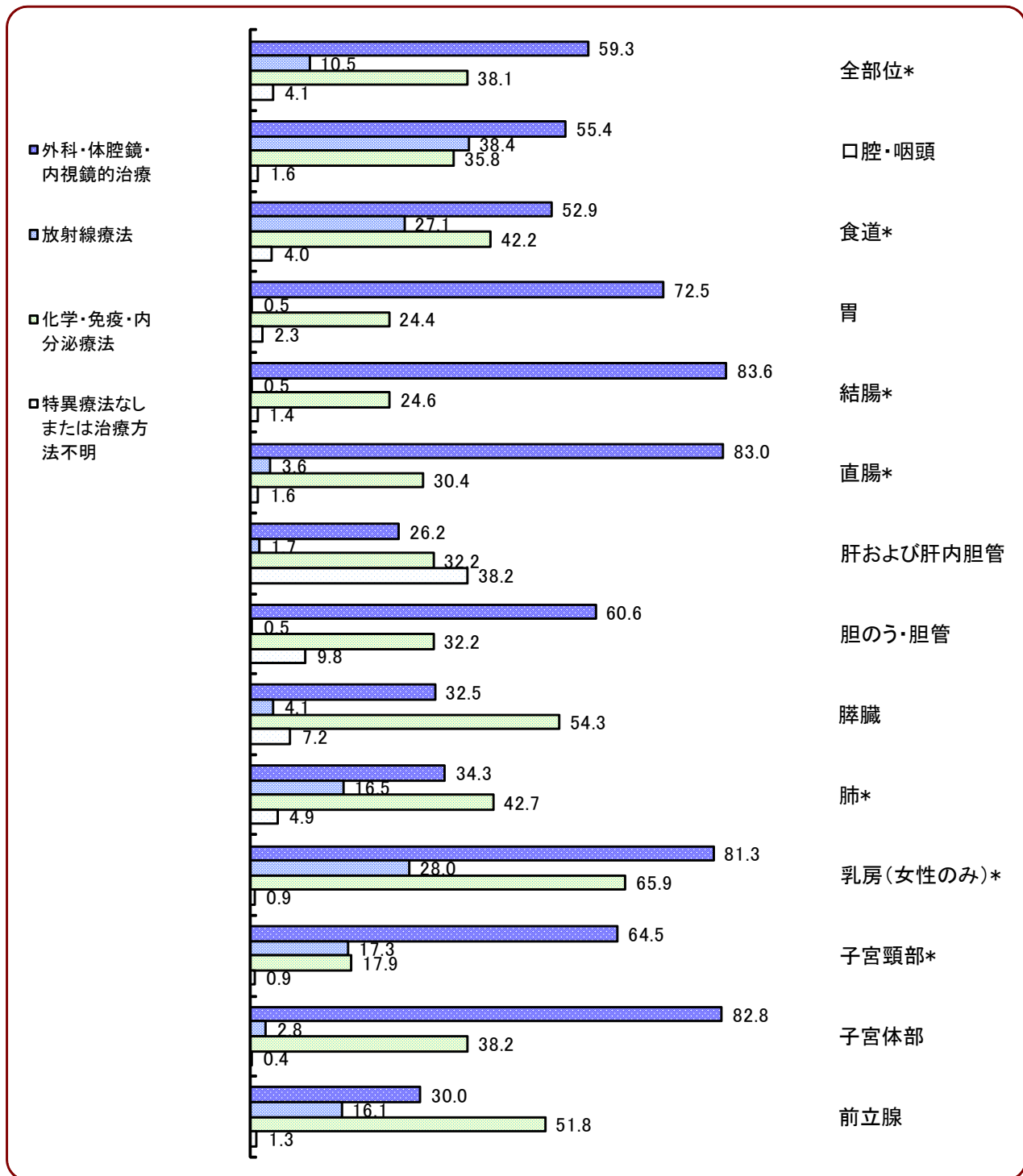
* 子宮頸部の上皮内は、CIN3を含む。

初回治療の方法

胃、結腸、直腸などの消化管、乳房、子宮では、手術などの外科的治療の割合が高い。口腔・咽頭、食道、肝および肝内胆管

では、薬剤（化学療法）や放射線による治療も比較的多く行われている。薬剤は膵臓、乳房、前立腺で多く行われている。

図 8 初回治療の方法 (%)：対象は国内 DCO を除く届出患者（表 6-A、B から作成）



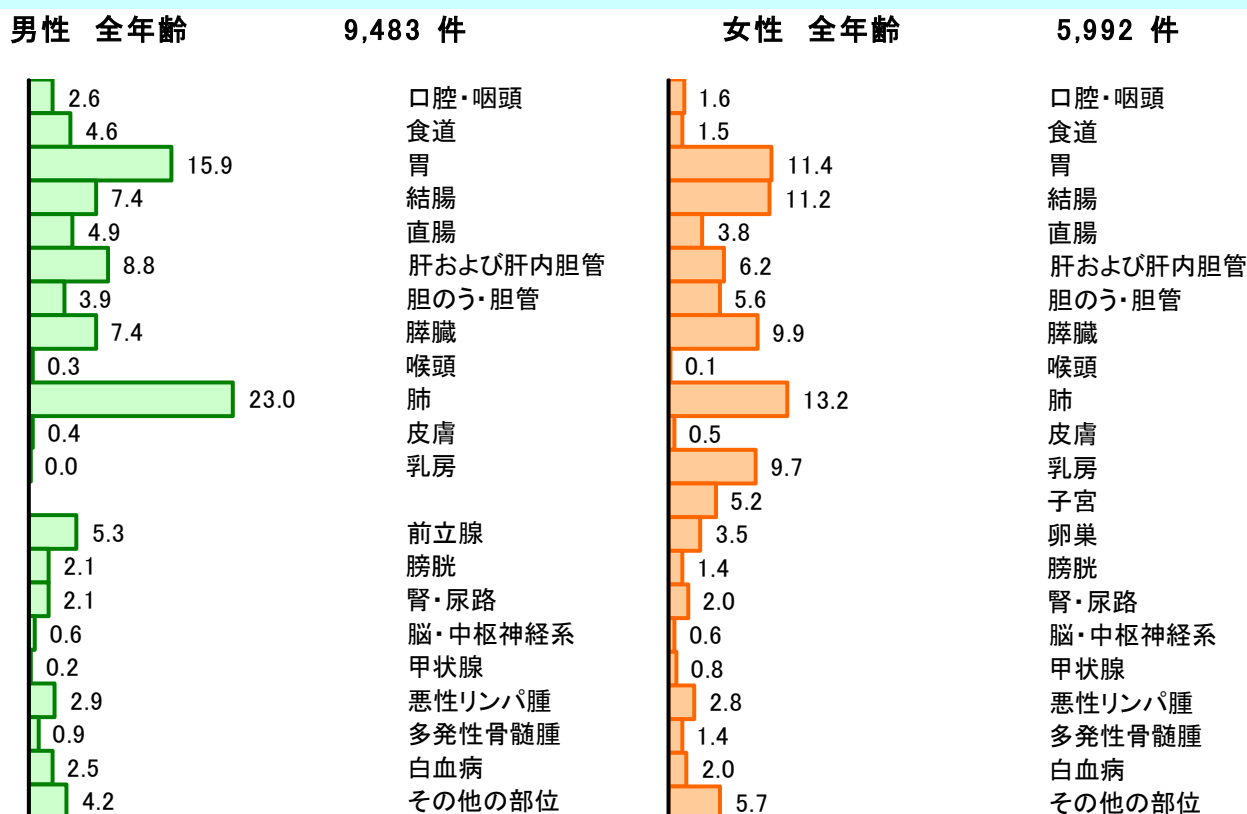
* 上皮内がんを含む

死亡の概要

2012年に千葉県において、男性9,483人、女性5,992人の、合計15,475人の方が、がんを原因として死亡された。部位別では、男性では肺がんに続き、胃、肝および肝内胆管、結腸、膵臓が多い。女性では、肺が

んが最も多く、胃、結腸、膵臓、乳房と続く。罹患数と比べると、罹患の比較的多かった男性の前立腺は、死因としてはそれほど多くはないことがわかる。

図9 部位内訳 (%) (表8から作成)

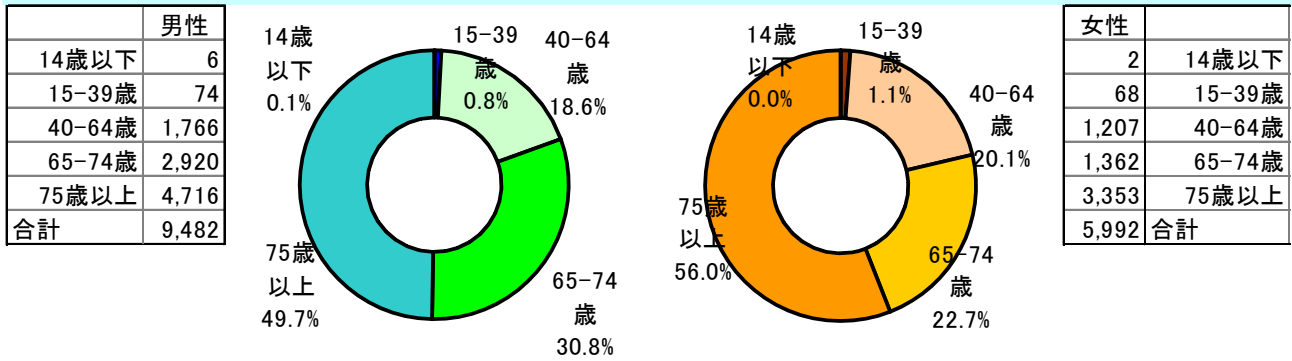


年齢別に見たがんの死亡

年齢別にみると、男女ともに2012年にがんで死亡された方の約8割を65歳以上が占めている。また、働き盛りの40-64歳の年齢層も、男女ともに約2割を占めていた(図10)。40-64歳のがんによる死亡は、男性で肺、胃、肝及び肝内胆管、膵臓、女性では乳房、胃、肺、結腸がんが多い。15-39歳の若年層を見ると、乳房、子宮がんで、30

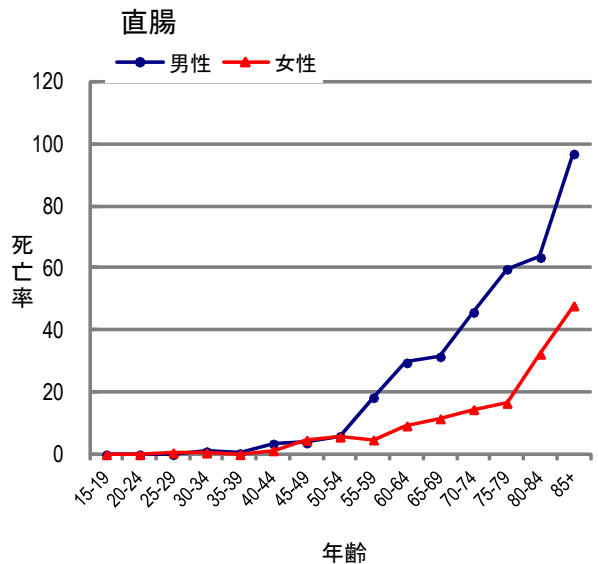
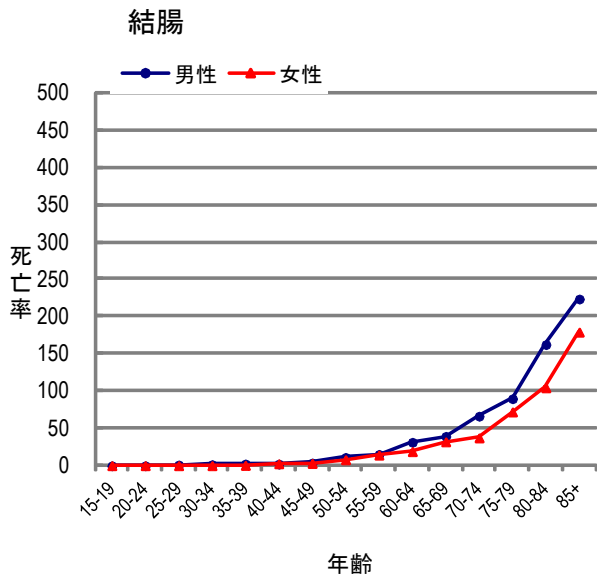
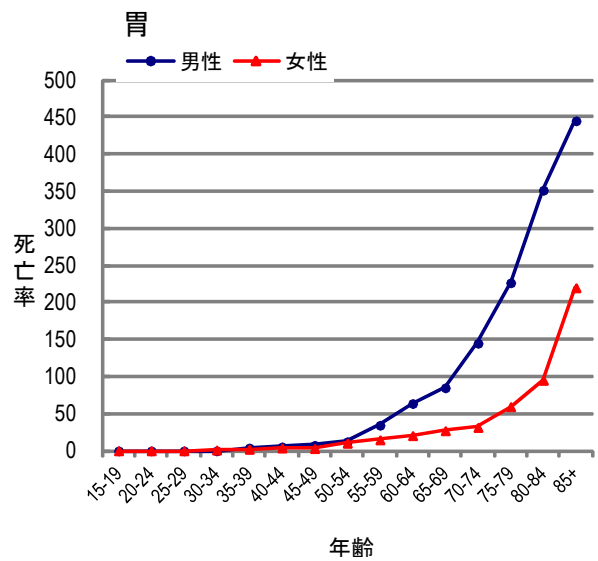
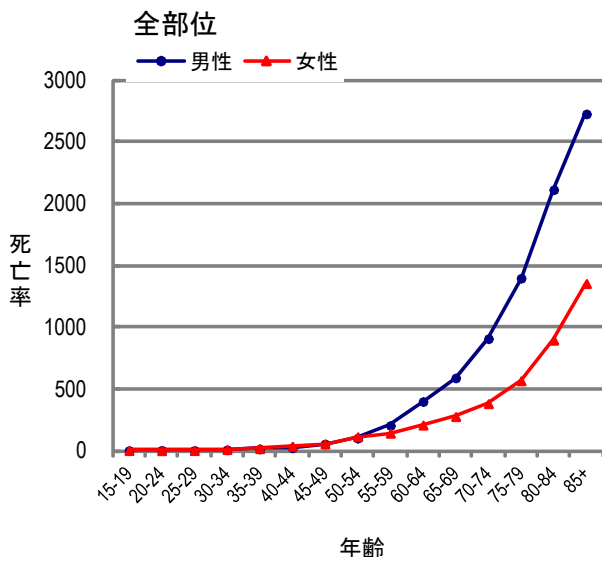
歳以降の死亡率が増えている。主ながんの年齢階級別死亡率をみると、肺がんでは比較的若年の55歳以上から、前立腺がんは比較的高齢の70歳以上から死亡率が急増している(図11)。

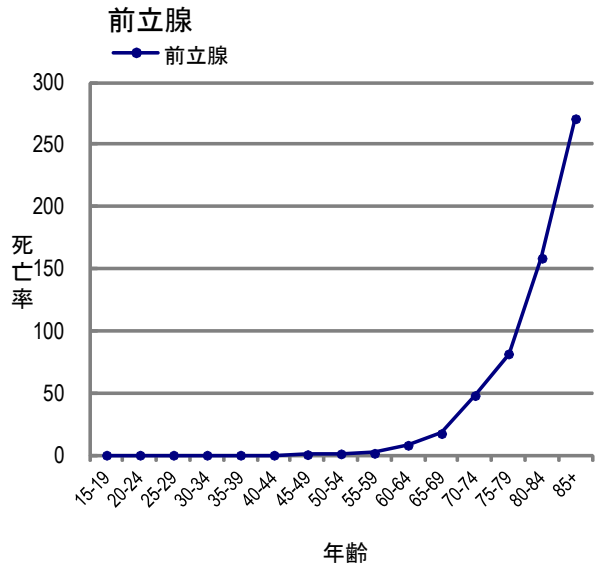
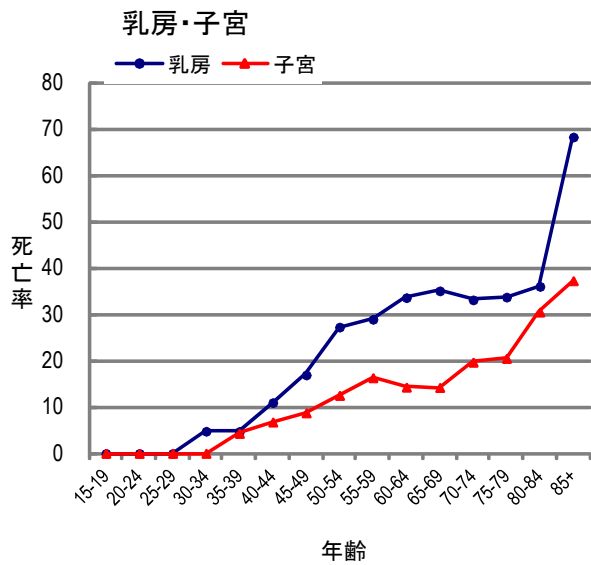
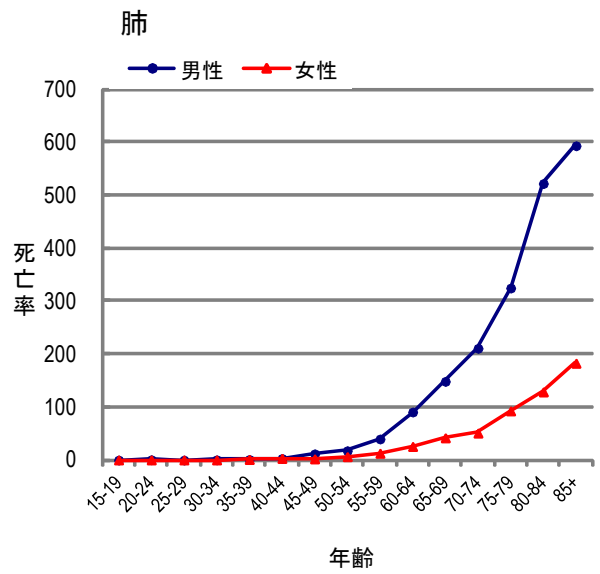
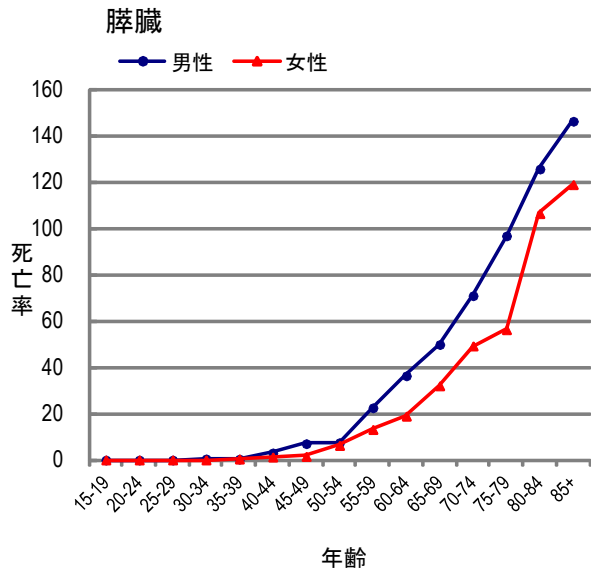
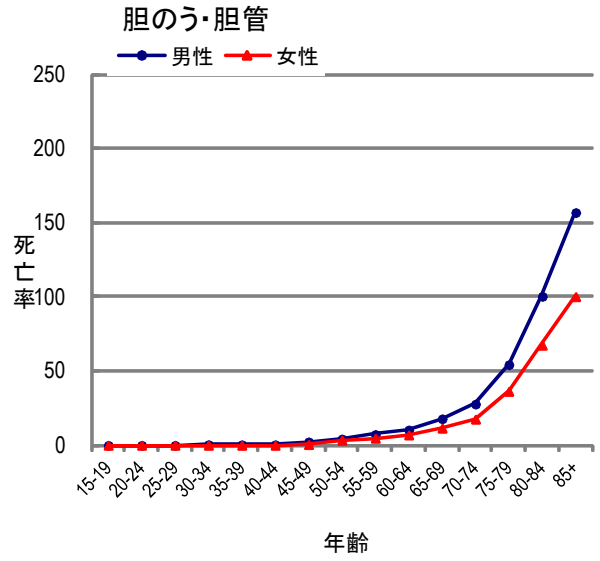
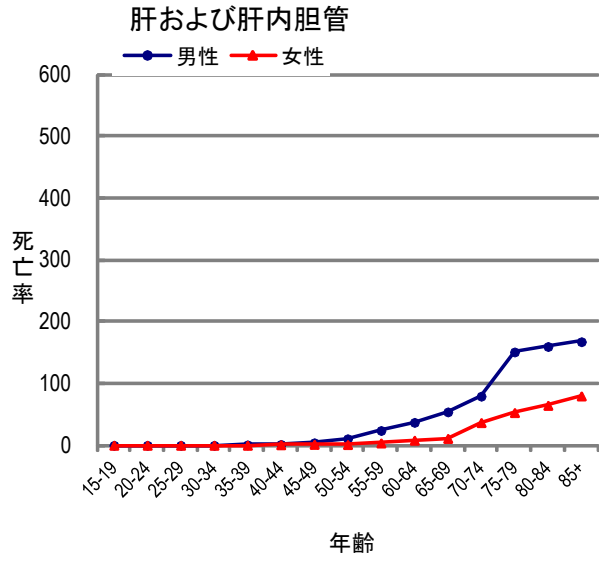
図 10 年齢内訳 (%) (表 9 から作成)



* 男性は年齢不詳者が1名存在するため、図9の合計件数と数が1異なる。

図 11 部位別年齢階級別死亡率：人口10万対 (表 10 から作成)



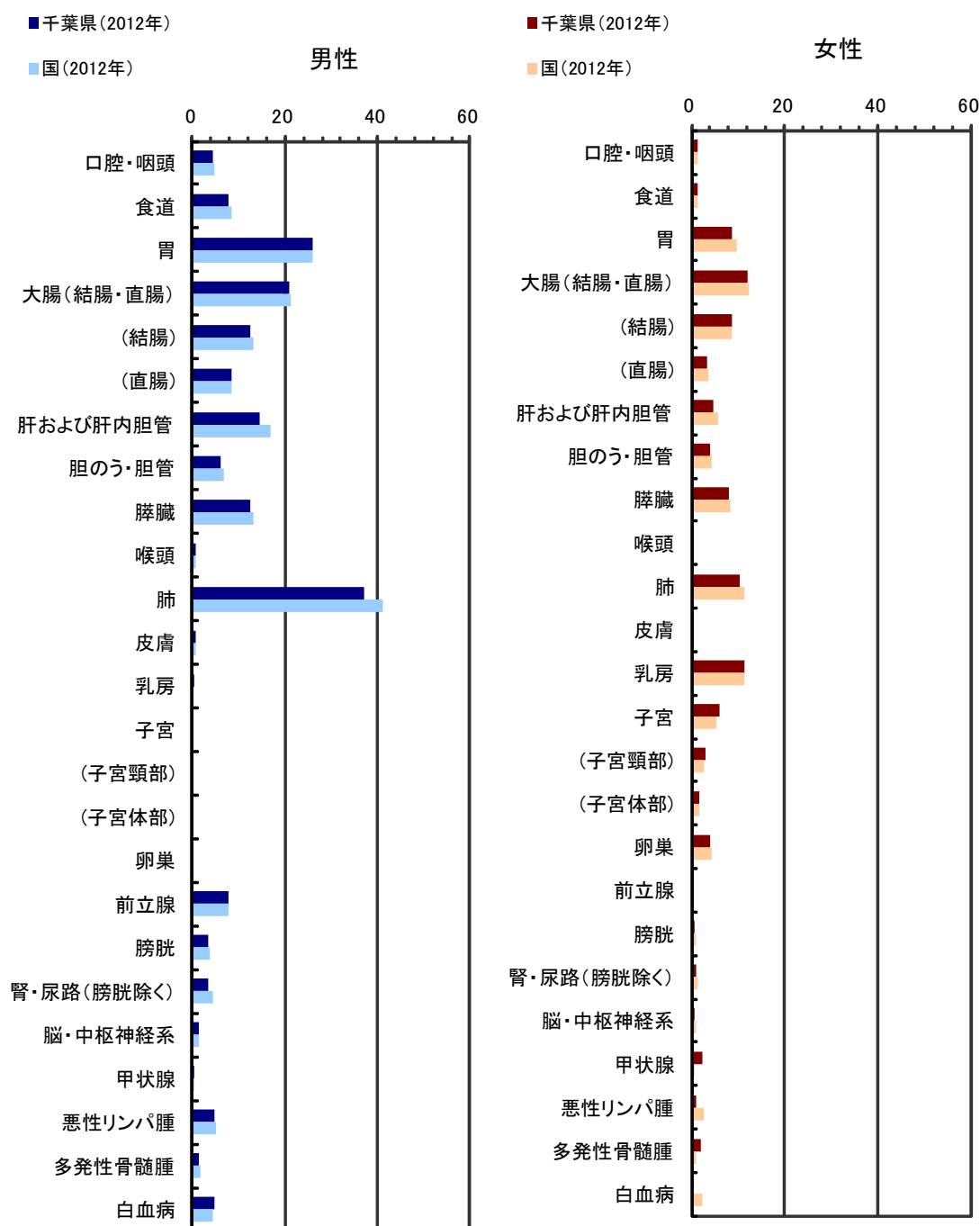


千葉県のがんの死亡の特徴

ほぼ全ての部位において、日本全体の推計値と比較して、死亡率が低い。特に肺、大腸、肝臓において差が大きい。これらの差は罹患率の差によるところが大きい。

しかし、男性の前立腺、白血病、女性の口腔・咽頭、食道、子宮、甲状腺、多発性骨髄腫で全国値よりも高い。罹患率では、一部を除き、全国値よりも低いことから、原因の分析が求められる。

図 12 部位別がん死亡率：人口 10 万対（表 8 から作成）



* 国の値は、がん対策情報センター発行「全国がん罹患モニタリング集計 2012年罹患数・率報告」より引用。

参 考 资 料

集計表（2012）一目次

表 1 - A	罹患数、罹患割合（%）、粗罹患率、年齢調整罹患率（人口 10 万対）、累積罹患率（人口 100 対）：部位別、性別
表 1 - B	罹患数、罹患割合（%）、粗罹患率、年齢調整罹患率（人口 10 万対）、累積罹患率（人口 100 対）：部位別、性別（上皮内がんを含む）
表 2 - A	年齢階級別罹患数、罹患割合（%）：部位別、性別
表 2 - B	年齢階級別罹患数、罹患割合（%）：部位別、性別（上皮内がんを含む）
表 3 - A	年齢階級別罹患率（人口 10 万対）：部位別、性別
表 3 - B	年齢階級別罹患率（人口 10 万対）：部位別、性別（上皮内がんを含む）
表 4 - A	発見経緯（%）：部位別
表 4 - B	発見経緯（%）：部位別（上皮内がんを含む）
表 5 - A	臨床進行度分布（%）：部位別
表 5 - B	臨床進行度分布（%）：部位別（上皮内がんを含む）
表 6 - A	受療割合（%）：部位別
表 6 - B	受療割合（%）：部位別（上皮内がんを含む）
表 7 - A	精度指標：部位別、性別
表 7 - B	精度指標：部位別、性別（上皮内がんを含む）
表 8	死亡数、死亡割合（%）、粗死亡率、年齢調整死亡率（人口 10 万対）、累積死亡率（人口 100 対）：部位別、性別
表 9	年齢階級別死亡数、死亡割合（%）：部位別、性別
表 1 0	年齢階級別死亡率（人口 10 万対）：部位別、性別

付表 1	がん罹患数および罹患率：詳細部位別、性別
付表 2	がん死亡数および死亡率：詳細部位別、性別
付表 3 - A	受療割合詳細（%）：部位別
付表 3 - B	受療割合詳細（%）：部位別（上皮内がんを含む）
付表 4 - A	医療圏別、保健所別罹患数：部位別、性別
付表 4 - B	医療圏別、保健所別罹患数：部位別、性別（上皮内がんを含む）
付表 5 - A	市区町村別罹患数：部位別、性別
付表 5 - B	市区町村別罹患数：部位別、性別（上皮内がんを含む）

表1 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)、累積罹患率(人口100対)、部位別、性別
A 上皮内がんを除く

部位	罹患数		罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				世界人口				累積罹患率				
	男	女	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
	18677	12889	100.0	100.0	100.0	599.8	409.6	504.2	340.9	235.1	281.7	240.8	175.1	204.5	285	19.1	23.6						
全部位	C00-C96	18677	12889	31566	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	599.8	409.6	504.2	340.9	235.1	281.7	240.8	175.1	204.5	285	19.1	23.6	
口腔・咽頭	C00-C14	526	171	697	2.8	1.3	2.2	2.2	16.9	5.4	11.1	10.2	3.0	6.5	7.5	2.3	4.8	0.9	0.2	0.6	0.2	0.2	0.6
食道	C15	755	160	915	4.0	1.2	2.9	2.9	24.2	5.1	14.6	13.5	2.6	7.8	9.6	1.9	5.6	1.3	0.2	0.8	0.2	0.2	0.8
胃	C16	3335	1437	4772	17.9	11.1	15.1	15.1	107.1	45.7	76.2	59.3	21.5	39.1	40.9	15.2	27.2	4.9	1.7	3.3	1.7	1.7	3.3
大腸(結腸・直腸)	C18-C20	2762	1860	4622	14.8	14.4	14.6	14.6	88.7	59.1	73.8	52.0	30.0	40.4	37.2	21.4	29.0	4.5	2.4	3.4	2.4	2.4	3.4
結腸	C18	1699	1321	3020	9.1	10.2	9.6	9.6	54.6	42.0	48.2	31.4	20.4	25.5	22.1	14.4	18.0	2.6	1.6	2.1	1.6	1.6	2.1
直腸	C19-C20	1063	539	1602	5.7	4.2	5.1	5.1	34.1	17.1	25.6	20.6	9.6	14.9	15.1	7.1	10.9	1.9	0.8	1.3	0.8	0.8	1.3
肝および肝内胆管	C22	1037	490	1527	5.6	3.8	4.8	4.8	33.3	15.6	24.4	18.5	6.7	12.3	12.7	4.5	8.4	1.5	0.5	1.0	0.5	0.5	1.0
胆嚢・胆管	C23-C24	452	383	835	2.4	3.0	2.6	2.6	14.5	12.2	13.3	7.8	4.8	6.1	5.2	3.2	4.1	0.5	0.3	0.4	0.5	0.3	0.4
膵臓	C25	774	620	1394	4.1	4.8	4.4	4.4	24.9	19.7	22.3	14.0	8.6	11.2	9.8	5.9	7.8	1.2	0.7	0.9	0.7	0.7	0.9
喉頭	C32	165	9	174	0.9	0.1	0.6	0.6	5.3	0.3	2.8	2.9	0.2	1.4	2.0	0.1	1.0	0.3	0.0	0.1	0.3	0.0	0.1
肺	C33-C34	2966	1205	4171	15.9	9.3	13.2	13.2	95.2	38.3	66.6	52.1	17.9	33.7	35.7	12.6	23.3	4.1	1.5	2.8	4.1	1.5	2.8
皮膚	C43-C44	319	314	633	1.7	2.4	2.0	2.0	10.2	10.0	10.1	5.6	4.4	5.0	3.9	3.2	3.5	0.4	0.3	0.4	0.4	0.3	0.4
乳房	C50	14	2773	2787	0.1	21.5	8.8	8.8	0.4	88.1	44.5	0.3	64.0	32.2	0.2	49.3	24.7	0.0	5.4	2.7	0.0	5.4	2.7
子宮	C53-C55	-	993	993	-	7.7	-	-	-	31.6	-	-	24.0	-	-	18.7	-	-	2.0	-	-	2.0	-
子宮頸部	C53	-	441	441	-	3.4	-	-	-	14.0	-	-	11.4	-	-	9.0	-	-	0.9	-	-	0.9	-
子宮体部	C54	-	520	520	-	4.0	-	-	-	16.5	-	-	12.1	-	-	9.4	-	-	1.0	-	-	1.0	-
卵巢	C56	-	406	406	-	3.1	-	-	-	12.9	-	-	9.6	-	-	7.5	-	-	0.8	-	-	0.8	-
前立腺	C61	2528	-	2528	13.5	-	-	-	81.2	-	-	43.1	-	-	30.1	-	-	4.1	-	-	4.1	-	-
膀胱	C67	553	176	729	3.0	1.4	2.3	2.3	17.8	5.6	11.6	9.6	2.5	5.7	6.5	1.7	3.9	0.7	0.2	0.4	0.7	0.2	0.4
腎・尿管(膀胱を除く)	C64-C66 C68	552	268	820	3.0	2.1	2.6	2.6	17.7	8.5	13.1	10.7	4.3	7.4	7.8	3.1	5.4	0.9	0.3	0.6	0.9	0.3	0.6
脳・中枢神経系	C70-C72	95	97	192	0.5	0.8	0.6	0.6	3.1	3.1	3.1	2.4	2.4	2.4	2.1	2.0	2.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
甲状腺	C73	100	265	365	0.5	2.1	1.2	1.2	3.2	8.4	5.8	2.3	6.5	4.4	1.8	5.2	3.5	0.2	0.5	0.4	0.2	0.5	0.4
悪性少小腫	C81-C85 C96	608	465	1073	3.3	3.6	3.4	3.4	19.5	14.8	17.1	12.2	8.0	10.0	9.0	5.9	7.4	1.0	0.7	0.8	1.0	0.7	0.8
多発性骨髄腫	C88-C90	133	133	266	0.7	1.0	0.8	0.8	4.3	4.2	4.3	2.3	1.8	2.0	1.6	1.2	1.4	0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2
白血病	C91-C95	339	190	529	1.8	1.5	1.7	1.7	10.9	6.0	8.4	7.7	4.4	6.0	6.8	4.1	5.4	0.6	0.3	0.5	0.6	0.3	0.5

表1 罹患数、罹患割合(%)、粗罹患率、年齢調整罹患率(人口10万対)、累積罹患率(人口100対)、部位別、性別
B 上皮内がんを含む

2012年

部位	罹患数				罹患割合(%)				粗罹患率				年齢調整罹患率				累積罹患率				
	男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		
	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	19878	14173	34051	100.0	100.0	100.0	638.3	450.4	543.9	363.3	267.1	308.2	258.0	200.2	224.6	29.0	19.6	24.1	29.0	19.6	24.1
食道	844	178	1022	4.2	1.3	3.0	27.1	5.7	16.3	15.1	2.9	8.7	10.8	2.1	6.3	1.4	0.3	0.8	1.4	0.3	0.8
大腸	3344	2143	5487	16.8	15.1	16.1	107.4	68.1	87.6	63.2	35.3	48.6	45.3	25.4	34.9	5.2	2.7	3.9	5.2	2.7	3.9
結腸	2100	1536	3636	10.6	10.8	10.7	67.4	48.8	58.1	39.1	24.4	31.3	27.7	17.3	22.2	3.1	1.9	2.5	3.1	1.9	2.5
直腸	1244	607	1851	6.3	4.3	5.4	39.9	19.3	29.6	24.1	11.0	17.3	17.7	8.1	12.7	2.1	0.8	1.4	2.1	0.8	1.4
肺	2969	1209	4178	14.9	8.5	12.3	95.3	38.4	66.7	52.2	18.0	33.7	35.7	12.6	23.3	3.9	1.4	2.6	3.9	1.4	2.6
皮膚	427	435	862	2.1	3.1	2.5	13.7	13.8	13.8	7.5	6.0	6.7	5.1	4.3	4.7	0.5	0.4	0.5	0.5	0.4	0.5
乳房	16	3074	3090	0.1	21.7	9.1	0.5	97.7	49.4	0.3	71.8	36.1	0.2	55.4	27.8	0.0	5.3	2.7	0.0	5.3	2.7
子宮	-	1441	1441	-	10.2	-	-	45.8	-	-	38.9	-	-	31.1	-	-	-	2.7	-	-	-
子宮頸部	-	889	889	-	6.3	-	-	28.2	-	-	26.4	-	-	21.4	-	-	-	1.8	-	-	-
膀胱	872	245	1117	4.4	1.7	3.3	28.0	7.8	17.8	15.3	3.6	9.0	10.6	2.5	6.2	1.1	0.3	1.1	0.3	0.3	0.7

表4 発見経緯(部位別)
A 上皮内がんを除く

部位	ICD10	DCOを除く届出患者、男女計					2012年 その他・ 不明
		集計対象数	がん検診	健診 人間ドック	有症状受 診	他院より紹 介	
全部位	C00-C96	26143	7.6	7.0	8.3	36.1	41.1
口腔・咽頭	C00-C14	615	0.3	1.0	8.9	65.4	24.4
食道	C15	800	1.6	6.0	6.6	49.6	36.1
胃	C16	3965	9.1	8.6	8.1	29.9	44.3
大腸	C18-C20	3765	10.2	7.9	10.5	26.7	44.8
結腸	C18	2433	10.9	7.8	10.7	25.7	44.8
直腸	C19-C20	1332	8.9	8.0	10.0	28.6	44.6
肝および肝内胆管	C22	1063	0.4	2.3	7.1	29.3	61.0
胆嚢・胆管	C23-C24	594	0.7	2.5	8.8	34.7	53.4
膵臓	C25	966	0.2	2.8	9.2	44.2	43.6
喉頭	C32	168	0.6	0.6	7.7	75.0	16.1
肺	C33-C34	3207	5.5	10.1	5.2	37.9	41.3
皮膚	C43-C44	619	0.2	0.0	10.2	62.2	27.5
乳房	C50	2587	21.8	5.4	10.5	28.6	33.7
乳房(女性のみ)	C50	2575	21.9	5.4	10.5	28.5	33.6
子宮	C53-C55	920	8.0	3.7	10.7	48.0	29.6
子宮頸部	C53	417	14.4	3.6	8.9	47.7	25.4
子宮体部	C54	495	2.8	3.8	12.3	48.7	32.3
卵巣	C56	348	3.7	1.7	8.9	50.3	35.3
前立腺	C61	2319	14.4	13.2	8.0	22.4	42.0
膀胱	C67	632	0.0	2.1	11.7	37.8	48.4
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	708	0.6	10.7	5.8	38.8	44.1
脳・中枢神経	C70-C72	165	0.0	0.6	8.5	53.3	37.6
甲状腺	C73	339	2.4	17.1	3.5	41.3	35.7
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	927	1.4	3.9	8.6	51.7	34.4
多発性骨髄腫	C88-C90	191	0.0	4.7	3.1	30.4	61.8
白血病	C91-C95	365	0.3	6.6	3.6	41.9	47.7

表4 発見経緯(部位別)
B 上皮内がんを含む

部位	ICD10	集計対象数	がん検診	DCOを除く届出患者、男女計		2012年	
				健診 人間ドック	有症状受診	他院より 紹介	その他・ 不明
全部位	C00-C96,D00-D09	28628	6.8	6.1	7.2	30.2	49.6
食道	C15 D001	907	1.4	5.3	5.8	43.8	43.7
大腸(結腸・直腸)	C18-C20 D010-D012	4630	8.3	6.4	8.5	21.7	55.1
結腸	C18 D010	3049	8.7	6.2	8.6	20.5	56.0
直腸	C19-C20 D011-D012	1581	7.5	6.7	8.4	24.1	53.3
肺	C33-C34 D021-D022	3214	5.5	10.1	5.2	37.8	41.4
皮膚	C43-C44 D030-D049	848	0.0	0.0	6.7	38.2	55.1
乳房	C50 D05	2890	19.6	4.8	9.4	25.6	40.6
乳房(女性のみ)	C50 D05	2876	19.4	4.9	9.4	25.6	40.5
子宮	C53-C55 D06	1368	5.4	2.5	7.2	32.3	52.6
子宮頸部	C53 D06	865	6.9	1.7	4.3	23.0	64.0
膀胱	C67 D090	1020	0.0	1.3	7.3	23.4	68.0

表5 臨床進行度分布(%) : 部位別
A 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	集計対象数	限局	DCOを除く届出患者、男女計			2012年
				所属リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	
全部位	C00-C96	26143	43.9	10.3	15.5	20.5	9.8
口腔・咽頭	C00-C14	615	35.1	20.3	34.1	5.5	4.9
食道	C15	800	32.9	11.0	34.8	14.8	6.6
胃	C16	3965	56.0	9.3	9.3	20.1	5.3
大腸	C18-C20	3765	43.1	17.7	10.6	21.1	7.5
結腸	C18	2433	44.4	15.6	11.3	21.4	7.3
直腸	C19-C20	1332	40.8	21.5	9.3	20.5	7.9
肝および肝内胆管	C22	1063	57.7	2.6	16.1	13.0	10.6
胆嚢・胆管	C23-C24	594	18.4	3.2	37.2	27.4	13.8
膵臓	C25	966	4.8	1.8	34.1	53.0	6.4
喉頭	C32	168	73.2	10.1	12.5	1.8	2.4
肺	C33-C34	3207	25.9	13.7	10.1	44.6	5.7
皮膚	C43-C44	619	79.2	2.9	6.3	1.9	9.7
乳房	C50	2587	57.8	25.7	4.6	7.1	4.8
乳房(女性のみ)	C50	2575	57.7	25.8	4.7	7.1	4.7
子宮	C53-C55	920	55.4	3.5	24.3	10.8	6.0
子宮頸部	C53	417	45.6	4.3	33.6	10.3	6.2
子宮体部	C54	495	64.6	2.8	16.8	10.3	5.5
卵巣	C56	348	26.7	1.7	46.6	19.8	5.2
前立腺	C61	2319	58.1	0.5	23.0	11.1	7.2
膀胱	C67	632	66.0	3.8	12.8	5.5	11.9
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66	708	50.3	2.3	25.8	15.5	6.1
脳・中枢神経系	C70-C72	165	63.6	0.0	12.7	3.0	20.6
甲状腺	C73	339	43.1	33.3	11.5	5.0	7.1
悪性リンパ腫	C81-C85	927	25.5	0.4	15.1	38.6	20.4
多発性骨髄腫	C88-C90	191	1.6	0.0	0.5	0.5	97.4
白血病	C91-C95	365	0.5	0.0	0.5	6.8	92.1

表5 臨床進行度分布(%) : 部位別
B 上皮内がんを含む

		DCOを除く届出患者、男女計						2012年
部位	ICD-10	集計対象数	上皮内	限局	所属リンパ節転移	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明
全部位	C00-C96 D00-D09	28628	8.7	40.1	9.4	14.2	18.7	9.0
食道	C15 D001	907	11.8	29.0	9.7	30.7	13.0	5.8
大腸(結腸・直腸)	C18-C20 D010-D012	4630	18.7	35.1	14.4	8.6	17.1	6.1
結腸	C18 D010	3049	20.2	35.5	12.4	9.0	17.1	5.8
直腸	C19-C20 D011-D012	1581	15.7	34.3	18.2	7.8	17.3	6.6
肺	C33-C34 D021-D022	3214	0.2	25.9	13.7	10.1	44.5	5.7
皮膚	C43-C44 D030-D049	848	27.0	57.8	2.1	4.6	1.4	7.1
乳房	C50 D05	2890	10.5	51.7	23.0	4.2	6.3	4.3
乳房(女性のみ)	C50 D05	2876	10.5	51.7	23.1	4.2	6.4	4.2
子宮	C53-C55 D06	1368	32.7	37.3	2.3	16.4	7.2	4.0
子宮頸部	C53 D06	865	51.8	22.0	2.1	16.2	5.0	3.0
膀胱	C67 D090	1020	38.0	40.9	2.4	7.9	3.4	7.4

表6 受療割合(%)：部位別
A 上皮内がんを除く

部位	ICD-10	集計対象数	DCOを除く届出患者、男女計				2012年
			外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・内 分泌療法	特異療法なしまた は治療方法不明	
全部位	C00-C96	26143	56.7	11.1	40.8	4.3	
口腔・咽頭	C00-C14	615	55.4	38.4	35.8	1.6	
食道	C15	800	50.0	30.6	47.5	3.6	
胃	C16	3965	72.5	0.5	24.4	2.3	
大腸	C18-C20	3765	80.9	1.9	32.6	1.8	
結腸	C18	2433	80.8	0.7	30.8	1.8	
直腸	C19-C20	1332	81.1	4.3	35.9	1.8	
肝および肝内胆管	C22	1063	26.2	1.7	32.2	38.2	
胆嚢・胆管	C23-C24	594	60.6	0.5	32.2	9.8	
膵臓	C25	966	32.5	4.1	54.3	7.2	
喉頭	C32	168	33.9	71.4	21.4	1.2	
肺	C33-C34	3207	34.2	16.5	42.8	4.9	
皮膚	C43-C44	619	81.9	2.4	5.7	0.5	
乳房	C50	2587	80.2	27.4	70.9	0.9	
乳房(女性のみ)	C50	2575	80.3	27.5	71.0	0.9	
子宮	C53-C55	920	65.2	17.7	37.3	1.0	
子宮頸部	C53	417	45.1	35.5	36.9	1.2	
子宮体部	C54	495	82.8	2.8	38.2	0.4	
卵巣	C56	348	81.9	0.0	67.2	1.7	
前立腺	C61	2319	30.0	16.1	51.8	1.3	
膀胱	C67	632	75.0	4.9	36.7	5.7	
腎・尿路(膀胱除く)	C64-C66 C68	708	72.2	3.5	17.4	2.3	
脳・中枢神経	C70-C72	165	81.2	46.1	48.5	2.4	
甲状腺	C73	339	79.1	5.0	19.5	1.2	
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	927	8.6	8.6	63.0	2.7	
多発性骨髄腫	C88-C90	191	1.0	3.1	67.5	7.9	
白血病	C91-C95	365	1.4	1.9	69.6	10.4	

表6 受療割合(%)：部位別
B 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数	DCOを除く届出患者、男女計				2012年
			外科・体腔鏡 内視鏡的治療	放射線療法	化学・免疫・内 分泌療法	特異療法なしまたは治 療方法不明	
全部位	C00-C96 D00-D09	28628	59.3	10.5	38.1	4.1	
食道	C15 D001	907	52.9	27.1	42.2	4.0	
大腸(結腸・直腸)	C18-C20 D010-D012	4630	83.4	1.6	26.6	1.5	
結腸	C18 D010	3049	83.6	0.5	24.6	1.4	
直腸	C19-C20 D011-D012	1581	83.0	3.6	30.4	1.6	
肺	C33-C34 D021-D022	3214	34.3	16.5	42.7	4.9	
皮膚	C43-C44 D030-D049	848	82.4	1.9	4.4	0.8	
乳房	C50 D05	2890	81.2	27.9	65.8	0.9	
乳房(女性のみ)	C50 D05	2876	81.3	28.0	65.9	0.9	
子宮	C53-C55 D06	1368	70.9	12.1	25.1	0.9	
子宮頸部	C53 D06	865	64.5	17.3	17.9	0.9	
膀胱	C67 D090	1020	78.2	3.0	37.5	5.0	

表7 精度指標：部位別、性別

A 上皮内がんを除く

2012年

部位	ICD-10	罹患/死亡比 (I/M比)				死亡情報で初めて 把握された症例DCN(%)				死亡情報のみの 症例DCO(%)				国際 DCO(%)				病理学的裏付けの ある症例MV(%)				
		男		女		男		女		男		女		男		女		男		女		
		計	男女計	計	男女計	計	男女計	計	男女計	計	男女計	計	男女計	計	男女計	計	男女計	計	男女計	計	男女計	
全部位	C00-C96	2.0	2.2	2.0	2.0	17.2	17.5	17.3	17.0	17.4	17.2	15.1	15.9	15.4	77.1	77.4	77.3	77.1	77.4	77.3	77.3	
口腔・咽頭	C00-C14	2.1	1.8	2.0	2.0	11.0	15.2	12.1	10.6	15.2	11.8	9.9	15.2	11.2	86.3	81.3	85.1	86.3	81.3	85.1	85.1	
食道	C15	1.7	1.8	1.7	1.7	12.3	14.4	12.7	12.2	14.4	12.6	11.8	13.8	12.1	84.9	83.1	84.6	84.9	83.1	84.6	84.6	
胃	C16	2.2	2.1	2.2	2.2	15.4	20.8	17.1	15.3	20.7	16.9	14.7	19.6	16.2	82.9	78.5	81.6	82.9	78.5	81.6	81.6	
大腸	C18-C20	2.4	2.1	2.2	2.2	17.2	20.9	18.7	17.1	20.7	18.5	16.6	20.1	18.0	80.2	76.0	78.5	80.2	76.0	78.5	78.5	
結腸	C18	2.4	2.0	2.2	2.2	17.4	22.6	19.6	17.2	22.3	19.4	16.9	21.7	19.0	79.5	73.7	77.0	79.5	73.7	77.0	77.0	
直腸	C19-C20	2.3	2.4	2.3	2.3	17.0	16.7	16.9	16.9	16.7	16.9	16.2	16.0	16.1	81.4	81.6	81.5	81.4	81.6	81.5	81.5	
肝および肝内胆管	C22	1.2	1.3	1.3	1.3	30.2	31.4	30.6	30.0	31.2	30.4	27.5	28.4	27.8	38.9	39.8	39.2	38.9	39.8	39.2	39.2	
胆嚢・胆管	C23-C24	1.2	1.1	1.2	1.2	26.1	32.6	29.1	25.7	32.6	28.9	25.2	32.6	28.6	58.2	44.4	51.9	58.2	44.4	51.9	51.9	
膵臓	C25	1.1	1.0	1.1	1.1	28.8	33.2	30.8	28.7	33.2	30.7	28.6	32.3	30.2	46.4	39.7	43.4	46.4	39.7	43.4	43.4	
喉頭	C32	5.3	1.3	4.6	4.6	3.6	0.0	3.4	3.6	0.0	3.4	3.6	0.0	3.4	94.5	100.0	94.8	94.5	100.0	94.8	94.8	
肺	C33-C34	1.4	1.5	1.4	1.4	23.1	23.8	23.3	23.0	23.4	23.1	19.4	20.3	19.6	70.7	71.5	71.0	70.7	71.5	71.0	71.0	
皮膚	C43-C44	9.1	10.1	9.6	9.6	2.8	1.9	2.4	2.5	1.9	2.2	0.6	1.0	0.8	99.1	97.5	98.3	99.1	97.5	98.3	98.3	
乳房	C50	3.5	4.8	4.8	4.8	14.3	7.2	7.2	14.3	7.1	7.2	14.3	7.1	7.1	78.6	91.0	84.5	78.6	91.0	84.5	84.5	
子宮	C53-C55	-	3.2	-	-	-	7.4	-	-	7.4	-	-	6.6	-	-	90.2	-	-	-	90.2	-	-
子宮頸部	C53	-	3.1	-	-	-	5.4	-	-	5.4	-	-	5.0	-	-	91.4	-	-	-	91.4	-	-
子宮体部	C54	-	5.1	-	-	-	4.8	-	-	4.8	-	-	4.6	-	-	93.3	-	-	-	93.3	-	-
卵巣	C56	-	1.9	-	-	-	14.5	-	-	14.3	-	-	13.3	-	-	81.5	-	-	-	81.5	-	-
前立腺	C61	5.0	-	-	-	8.3	-	-	8.3	-	-	8.2	-	-	86.1	-	-	86.1	-	-	-	-
膀胱	C67	2.7	2.1	2.5	2.5	11.4	19.3	13.3	11.4	19.3	13.3	11.4	19.3	13.3	81.2	71.0	78.7	81.2	71.0	78.7	78.7	
腎・尿路(膀胱を除く)	C64-C66 C68	2.8	2.2	2.6	2.6	9.8	21.6	13.7	9.8	21.6	13.7	8.3	19.4	12.0	80.8	69.0	77.0	80.8	69.0	77.0	77.0	
脳・中枢神経系	C70-C72	1.7	2.8	2.1	2.1	14.7	13.4	14.1	14.7	13.4	14.1	7.4	6.2	6.8	91.6	82.5	87.0	91.6	82.5	87.0	87.0	
甲状腺	C73	6.3	5.8	5.9	5.9	10.0	6.0	7.1	10.0	6.0	7.1	8.0	5.7	6.3	89.0	93.6	92.3	89.0	93.6	92.3	92.3	
悪性リンパ腫	C81-C85 C96	2.2	2.7	2.4	2.4	13.7	13.8	13.7	13.5	13.8	13.6	9.0	11.8	10.3	88.3	84.3	86.6	88.3	84.3	86.6	86.6	
多発性骨髄腫	C88-C90	1.6	1.6	1.6	1.6	25.4	31.6	28.5	25.4	31.6	28.5	20.9	27.1	24.0	76.9	66.2	71.5	76.9	66.2	71.5	71.5	
白血病	C91-C95	1.4	1.6	1.5	1.5	32.7	28.9	31.4	32.4	28.4	31.0	2.4	2.6	2.5	97.3	96.8	97.2	97.3	96.8	97.2	97.2	

表7 精度指標：部位別、性別
B 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	罹患/死亡比 (1/M比)			死亡情報で初めて 把握された症例DCNI(%)			死亡情報のみの 症例DCO(%)			国際 DCO (%)			2012年 病理学的裏付けの ある症例MV(%)		
		男		女	男		女	男		女	男		女	男		女
		男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計
全部位	C00-C96 D00-D09	2.1	2.4	2.2	16.1	15.9	16.0	16.0	15.8	15.9	14.2	14.4	14.3	78.5	79.5	78.9
食道	C15 D001	1.9	2.0	1.9	11.0	12.9	11.4	10.9	12.9	11.3	10.5	12.4	10.9	86.5	84.8	86.2
大腸	C18-C20 D010-D012	2.9	2.4	2.7	14.2	18.1	15.7	14.1	18.0	15.6	13.7	17.4	15.2	83.7	79.2	81.9
結腸	C18 D010	3.0	2.3	2.6	14.0	19.4	16.3	13.9	19.2	16.1	13.7	18.7	15.8	83.4	77.4	80.9
直腸	C19-C20 D011-D012	2.7	2.7	2.7	14.5	14.8	14.6	14.5	14.8	14.6	13.8	14.2	13.9	84.1	83.7	84.0
肺	C33-C34 D021-D022	1.4	1.5	1.4	23.1	23.7	23.3	23.0	23.3	23.1	19.3	20.3	19.6	70.8	71.6	71.0
皮膚	C43-C44 D030-D049	12.2	14.0	13.1	2.1	1.4	1.7	1.9	1.4	1.6	0.5	0.7	0.6	99.3	98.2	98.7
乳房	C50 D05	4.0	5.3	5.3	12.5	6.5	6.5	12.5	6.4	6.5	12.5	6.4	6.4	81.3	91.9	91.8
子宮	C53-C55 D06	-	4.7	-	-	5.1	-	-	5.1	-	-	4.6	-	-	93.3	-
子宮頸部	C53 D06	-	6.2	-	-	2.7	-	-	2.7	-	-	2.5	-	-	95.7	-
膀胱	C67 D090	4.3	2.9	3.9	7.2	13.9	8.7	7.2	13.9	8.7	7.2	13.9	8.7	88.1	79.2	86.1

表8 死亡数、死亡割合(%)、粗死亡率、年齢調整死亡率(人口10万対)、累積死亡率(人口100対):部位別、性別

部位	ICD-10	死亡数						死亡割合(%)						粗死亡率						年齢調整死亡率						世界人口						累積死亡率	
		男			女			男			女			男			女			男			女			男		女					
		数	割合	率	数	割合	率	数	割合	率	数	割合	率	数	割合	率	数	割合	率	数	割合	率	数	割合	率	数	割合	率	数	割合			
全部位	C00-C97	9483	5992	15475	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	308.0	193.4	250.5	164.4	86.4	121.3	111.1	60.5	83.2	11.6	6.3	8.9	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		
口腔・咽頭	C00-C14	249	97	346	2.6	1.6	2.2	8.1	3.1	5.6	4.5	1.3	2.8	3.2	0.8	2.0	0.4	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2			
食道	C15	438	87	525	4.6	1.5	3.4	14.2	2.8	8.5	7.7	1.3	4.3	5.3	0.9	3.0	0.7	0.1	0.1	0.1	0.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0			
胃	C16	1509	684	2193	15.9	11.4	14.2	49.0	22.1	35.5	25.9	8.8	16.6	17.3	6.1	11.3	1.8	0.6	0.6	0.6	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2			
大腸	C18-C20	1169	896	2065	12.3	15.0	13.3	38.0	28.9	33.4	20.9	12.2	16.2	14.5	8.4	11.3	1.6	0.8	0.8	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2			
結腸	C18	706	671	1377	7.4	11.2	8.9	22.9	21.7	22.3	12.4	8.7	10.4	8.5	5.9	7.1	0.9	0.6	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7			
直腸	C19-C20	463	225	688	4.9	3.8	4.4	15.0	7.3	11.1	8.5	3.4	5.8	6.0	2.5	4.1	0.7	0.3	0.3	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5			
肝および肝内胆管	C22	834	371	1205	8.8	6.2	7.8	27.1	12.0	19.5	14.6	4.7	9.3	9.8	3.0	6.2	1.1	0.3	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7			
胆嚢・胆管	C23-C24	366	335	701	3.9	5.6	4.5	11.9	10.8	11.3	6.2	4.0	5.0	4.1	2.6	3.2	0.4	0.2	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3			
膵臓	C25	700	593	1293	7.4	9.9	8.4	22.7	19.1	20.9	12.5	8.0	10.2	8.6	5.4	7.0	1.0	0.6	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8			
喉頭	C32	31	7	38	0.3	0.1	0.2	1.0	0.2	0.6	0.5	0.1	0.3	0.3	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
肺	C33-C34	2178	791	2969	23.0	13.2	19.2	70.7	25.5	48.1	37.0	10.3	22.4	24.7	6.9	15.0	2.6	0.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7	1.7		
皮膚	C43-C44	35	31	66	0.4	0.5	0.4	1.1	1.0	1.1	0.6	0.4	0.5	0.4	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
乳房	C50	4	579	583	0.0	9.7	3.8	0.1	18.7	9.4	0.1	11.5	5.9	0.0	8.7	4.4	0.0	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5			
子宮	C53-C55	-	309	-	-	5.2	-	-	10.0	-	-	5.9	-	-	4.4	-	-	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
子宮頸部	C53	-	143	-	-	2.4	-	-	4.6	-	-	3.0	-	-	2.3	-	-	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
子宮体部	C54	-	101	-	-	1.7	-	-	3.3	-	-	1.8	-	-	1.3	-	-	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
卵巣	C56	-	211	-	-	3.5	-	-	6.8	-	-	4.1	-	-	3.0	-	-	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
前立腺	C61	505	-	-	5.3	-	16.4	-	-	-	7.9	-	-	4.9	-	-	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
膀胱	C67	202	84	286	2.1	1.4	1.8	6.6	2.7	4.6	3.2	1.0	1.9	2.1	0.7	1.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
腎・尿路(膀胱を除く)	C64-C66	198	122	320	2.1	2.0	2.1	6.4	3.9	5.2	3.3	1.4	2.3	2.2	0.9	1.5	0.2	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2			
脳・中枢神経系	C70-C72	55	35	90	0.6	0.6	0.6	1.8	1.1	1.5	1.3	0.8	1.0	1.0	0.6	0.8	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
甲状腺	C73	16	46	62	0.2	0.8	0.4	0.5	1.5	1.0	0.3	0.5	0.4	0.2	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
悪性リンパ腫	C81-C85	272	170	442	2.9	2.8	2.9	8.8	5.5	7.2	4.7	2.3	3.4	3.1	1.6	2.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2			
多発性骨髄腫	C88-C90	86	81	167	0.9	1.4	1.1	2.8	2.6	2.7	1.4	1.0	1.2	0.9	0.7	0.8	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1			
白血病	C91-C95	237	119	356	2.5	2.0	2.3	7.7	3.8	5.8	4.6	1.9	3.2	3.4	1.4	2.4	0.3	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2			

表9 年龄别性别死亡率、死亡构成(%)、构成比、性别

性别	0-4岁		5-9岁		10-14岁		15-19岁		20-24岁		25-29岁		30-34岁		35-39岁		40-44岁		45-49岁		50-54岁		55-59岁		60-64岁		65-69岁		70-74岁		75-79岁		80-84岁		85岁以上					
	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比	死亡率	构成比						
男	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00		
女	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00	1000	0.00

付表3 受療割合詳細(%) : 部位別
A 上皮内がんを除く

国内DCOを除く届出患者、男女計 2012年

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法					併用療法*1					その他*3	
			外科・体鏡腔	内視鏡	放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	切除+薬物	薬物+放射線	薬物*2		切除+放射線+薬物
全部位	C00-C96	26143	49.1	7.6	11.1	32.2	0.6	9.8	4.7	21.1	8.3	1.8	3.9	4.3
口腔・咽頭	C00-C14	615	47.8	7.6	38.4	35.8	0.0	0.0	17.9	17.1	26.7	0.0	11.9	1.6
食道	C15	800	33.3	16.8	30.6	47.5	0.0	0.0	6.1	19.4	27.0	0.0	5.5	3.6
胃	C16	3965	48.1	24.4	0.5	24.3	0.1	0.1	0.2	15.4	0.4	0.1	0.1	2.3
大腸	C18-C20	3765	73.3	7.6	1.9	32.6	0.0	0.1	1.4	28.2	1.5	0.1	1.1	1.8
結腸	C18	2433	73.2	7.6	0.7	30.8	0.0	0.1	0.5	26.6	0.4	0.1	0.3	1.8
直腸	C19-C20	1332	73.5	7.6	4.3	35.9	0.0	0.0	2.9	31.1	3.5	0.0	2.7	1.8
肝および肝内胆管	C22	1063	24.1	2.1	1.7	31.7	0.7	0.0	0.0	5.7	0.8	0.2	0.0	38.2
胆嚢・胆管	C23-C24	594	48.1	12.5	0.5	32.0	0.0	0.2	0.3	21.7	0.2	0.0	0.0	9.8
膵臓	C25	966	25.7	6.8	4.1	54.3	0.5	0.0	0.5	19.7	3.7	0.5	0.5	7.2
喉頭	C32	168	28.6	5.4	71.4	21.4	0.0	0.0	17.9	10.1	20.2	0.0	9.5	1.2
肺	C33-C34	3207	33.4	0.8	16.5	42.7	0.1	0.1	2.2	12.2	10.8	0.0	1.5	4.9
皮膚	C43-C44	619	81.7	0.2	2.4	3.7	2.6	0.0	1.6	4.5	0.8	0.6	0.3	0.5
乳房	C50	2587	80.2	0.0	27.4	35.8	0.1	49.7	26.1	62.7	25.7	14.6	24.5	0.9
乳房(女性のみ)	C50	2575	80.2	0.0	27.5	35.9	0.1	49.7	26.2	62.7	25.9	14.6	24.7	0.9
子宮	C53-C55	920	65.1	0.1	17.7	36.1	0.0	1.3	2.9	22.6	12.2	0.1	2.0	1.0
子宮頸部	C53	417	44.8	0.2	35.5	36.9	0.0	0.2	4.8	10.3	25.7	0.2	3.6	1.2
子宮体部	C54	495	82.8	0.0	2.8	36.0	0.0	2.2	1.4	33.3	1.0	0.0	0.6	0.4
卵巣	C56	348	81.9	0.0	0.0	67.2	0.3	0.3	0.0	60.6	0.0	0.6	0.0	1.7
前立腺	C61	2319	28.9	1.1	16.1	2.2	0.0	50.8	0.6	5.3	12.2	1.3	0.3	1.3
膀胱	C67	632	31.0	44.0	4.9	26.1	12.8	0.8	3.2	33.9	1.4	3.0	1.1	5.7
腎・尿路(膀胱を除く)	C64-C66	708	70.1	2.1	3.5	14.7	3.1	0.3	1.7	11.9	2.4	0.7	1.6	2.3
脳・中枢神経系	C70-C72	165	80.0	1.2	46.1	47.9	0.0	0.6	43.0	45.5	39.4	0.0	37.6	2.4
甲状腺	C73	339	78.8	0.3	5.0	4.1	0.0	15.3	5.0	18.6	2.9	0.0	2.9	1.2
悪性リンパ腫	C81-C85	927	8.4	0.2	8.6	62.6	0.4	0.8	1.2	3.9	5.0	0.8	0.5	2.7
多発性骨髄腫	C88-C90	191	1.0	0.0	3.1	67.5	0.0	0.0	0.0	1.0	3.1	0.0	0.0	7.9
白血病	C91-C95	365	1.4	0.0	1.9	69.3	0.3	0.0	0.0	1.1	1.9	0.0	0.0	10.4

*1 切除は、外科・体鏡腔・内視鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫・内分泌療法を指す。

*2 化学、免疫、内分泌療法のいずれかの併用

*3 単独療法及び併用療法のいずれの項目にも含まれないものを指す (1)その他の治療 (TAE, PEITなど)の実施
(2)外科、体鏡腔、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表3 受療割合詳細(%) : 部位別
B 上皮内がんを含む

部位	ICD-10	集計対象数	単独療法				併用療法 *2				その他*4	
			放射線	化学	免疫	内分泌	切除+放射線	薬物+放射線	薬物+放射線+薬物	薬物*3		
全部位	C00-C96 D00-D09	28628	10.5	29.8	0.7	9.2	4.6	20.0	7.7	1.6	3.7	4.1
食道	C15 D001	907	27.1	42.2	0.0	0.0	5.4	17.2	23.9	0.0	4.9	4.0
大腸(結腸・直腸)*1	C18-C20 D010-D012	4630	1.6	26.6	0.0	0.0	1.1	23.0	1.2	0.1	0.9	1.5
結腸*1	C18 D010	3049	0.5	24.6	0.0	0.1	0.4	21.3	0.3	0.1	0.2	1.4
直腸*1	C19-C20 D011-D012	1581	3.6	30.4	0.0	0.0	2.5	26.3	3.0	0.0	2.3	1.6
肺	C33-C34 D021-D022	3214	16.5	42.6	0.1	0.1	2.2	12.1	10.8	0.0	1.5	4.9
皮膚	C43-C44 D030-D049	848	1.9	2.8	2.0	0.0	1.2	3.4	0.6	0.5	0.2	0.8
乳房	C50 D05	2890	27.9	32.1	0.1	46.7	26.6	58.4	24.2	13.0	23.1	0.9
乳房(女性のみ)	C50 D05	2876	28.0	32.3	0.1	46.7	26.7	58.4	23.2	13.1	23.2	0.9
子宮	C53-C55 D06	1368	12.1	24.3	0.0	0.9	2.0	15.3	8.3	0.1	1.4	0.9
子宮頸部	C53 D06	865	17.3	17.9	0.0	0.1	2.4	5.1	12.5	0.1	1.8	0.9
膀胱	C67 D090	1020	3.0	25.5	13.3	0.9	2.0	34.4	0.9	2.3	0.7	5.0

*1 粘膜がんを含む

*2 切除は、外科・体腔鏡・内視鏡的療法、薬物は化学・免疫・内分泌療法を指す。

*3 化学、免疫、内分泌療法のみならず、併用療法も指す (1)その他の治療 (TAE, PEITなど)の実施

*4 単独療法及び併用療法のいずれかの項目にも含まれないものを指す (2)外科、体腔鏡、内視鏡的療法のいずれかの併用

付表4 医療圏別、保健所別罹患者、部位別、性別
A 上肢のけがと老眼

医療圏	2012年																												
	全部位 C00-C96		胃 C16		大腸(結腸・直腸) C18-C20		結腸 C18		直腸 C19-C20		肝臓 C22		膵 C33-C34		乳房 C50		子宮 C53-C55		子宮頸 C53		子宮体 C54		前立腺 C61						
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
千葉県	18677	12889	31566	1437	4772	2762	1860	4622	1699	1321	3020	1063	539	1602	1037	490	1527	2966	1205	4171	14	2773	2787	441	520	2528	347		
千葉	2833	2027	4860	473	234	707	468	318	786	300	226	526	168	92	260	127	71	198	514	240	754	3	470	473	63	60	347		
東総南部	3787	2540	6327	650	252	902	499	349	848	310	248	558	189	101	290	276	106	382	586	244	830	4	577	581	155	73	567		
東総北部	3999	2722	6721	669	301	970	541	387	928	333	277	610	208	110	318	223	91	314	648	230	878	2	643	645	111	148	605		
印旛	2276	1457	3733	436	176	612	359	203	562	211	140	351	148	63	211	90	32	122	286	121	407	0	311	311	114	49	60		
香取・浜田	1177	859	2036	224	112	336	171	168	339	99	127	226	72	41	113	83	35	118	218	66	284	1	128	129	63	28	33		
山武医学生実習	1580	1251	2831	331	157	488	265	175	440	171	127	298	94	48	142	112	51	163	253	112	365	1	226	227	97	39	56		
安房	536	482	1018	88	57	145	84	55	139	49	36	85	35	19	54	15	19	34	86	60	146	1	73	74	33	14	45		
君津	1126	847	1973	180	86	266	186	102	288	122	70	192	64	32	96	51	48	99	183	78	261	1	182	183	70	31	97		
市原	1363	703	2066	284	62	346	189	103	292	104	70	174	85	33	118	60	37	97	192	54	246	1	163	164	33	33	286		
保健所	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女
千葉市	2833	2027	4860	473	234	707	468	318	786	300	226	526	168	92	260	127	71	198	514	240	754	3	470	473	127	63	60	347	
船橋市	1647	1094	2741	308	81	389	194	153	347	118	112	230	76	41	117	131	43	174	296	108	404	2	266	268	73	37	33	218	
市川	840	653	1493	117	70	187	107	66	173	71	46	117	36	20	56	66	34	100	137	69	206	1	149	150	28	12	14	116	
松戸	2275	1555	3830	357	157	514	331	208	539	185	145	330	146	63	209	126	45	171	360	137	497	1	392	393	146	57	85	380	
野田	554	376	930	101	51	152	59	52	111	41	43	84	18	9	27	23	14	37	104	41	145	0	74	74	25	16	9	85	
印旛	2276	1457	3733	436	176	612	359	203	562	211	140	351	148	63	211	90	32	122	286	121	407	0	311	311	114	49	60	380	
叡生	485	436	921	124	57	181	70	72	142	49	54	103	21	18	39	22	15	37	68	38	106	0	82	82	35	19	16	27	
夷隅	308	260	568	76	33	109	33	33	66	25	22	47	8	11	19	22	12	34	47	31	78	0	29	29	2	2	17	7	
市原	1363	703	2066	284	62	346	189	103	292	104	70	174	85	33	118	60	37	97	192	54	246	1	163	164	70	33	33	286	
君津	1126	847	1973	180	86	266	186	102	288	122	70	192	64	32	96	51	48	99	183	78	261	1	182	183	70	31	37	97	
柏	1170	791	1961	211	93	304	151	127	278	107	89	196	44	38	82	74	32	106	184	52	236	1	177	178	93	38	54	140	
習志野	1300	793	2093	225	101	326	198	130	328	121	90	211	77	40	117	79	29	108	153	67	220	1	162	163	54	24	28	233	
香取	514	311	825	91	47	138	73	64	137	44	48	92	29	16	45	25	6	31	124	24	148	0	38	38	25	12	12	50	
海城	663	548	1211	133	65	198	98	104	202	55	79	134	43	25	68	58	29	87	94	42	136	1	90	91	38	16	21	49	
山武	787	555	1342	131	67	198	162	70	232	97	51	148	65	19	84	68	24	92	138	43	181	1	115	116	43	18	23	68	
安房	536	482	1018	88	57	145	84	55	139	49	36	85	35	19	54	15	19	34	86	60	146	1	73	74	33	14	18	45	

付表4 医療圏別、保健所別罹患数、部位別、性別
B 上皮肉がんを含む

医療圏	2012年																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	全部位 C00-C86 D00-D09				食道 C15 D001				大腸(結腸・直腸) C18-C20 D010-D012				結腸 C18 D010				直腸 C19-C20 D011-D012				肺 C33-C34 D021-D022				乳房 C50 D05				子宮 C53-C55 D06				子宫颈癌 C53 D06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
千葉県	19878	14173	34051	844	178	1022	3344	2143	5487	2100	1536	3636	1244	607	1851	2869	1209	4178	16	3074	3090	1441	889	3004	2259	5263	135	25	160	562	370	932	370	263	633	192	107	299	514	240	754	3	530	533	205	141	4001	2776	6777	194	39	233	606	413	1019	386	298	684	220	115	335	566	245	831	4	634	638	228	146	4285	2991	7276	180	37	217	685	450	1135	430	328	758	255	122	377	649	232	881	3	701	704	364	211	2443	1592	4035	95	22	117	423	228	651	255	158	413	168	70	238	286	121	407	0	342	342	165	100	1255	944	2199	43	10	53	203	194	397	120	147	267	83	47	130	218	66	284	1	141	142	87	52	1694	1366	3060	80	20	100	307	193	500	200	141	341	107	52	159	254	113	367	1	247	248	144	86	575	525	1100	28	5	33	103	60	163	61	40	101	42	20	62	86	60	146	1	87	88	47	28	1209	945	2154	49	13	62	241	113	354	161	77	238	80	36	116	184	78	262	1	214	215	102	63	1412	774	2186	40	7	47	214	122	336	117	84	201	97	38	135	192	54	246	2	178	180	99	62																																																																																																																																											
保健所	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計	男	女	男女計	男女計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
千葉市	3004	2259	5263	135	25	160	562	370	932	370	263	633	192	107	299	514	240	754	3	530	533	205	141	1751	1176	2927	93	13	106	251	183	434	160	135	295	91	48	139	296	108	404	2	280	282	89	53	868	717	1585	32	11	43	117	79	196	79	57	136	38	22	60	137	70	207	1	163	164	56	40	2442	1712	4154	89	16	105	424	247	671	242	176	418	182	71	253	361	139	500	1	425	426	201	112	582	409	991	24	5	29	65	57	122	46	48	94	19	9	28	104	41	145	1	82	83	40	31	2443	1592	4035	95	22	117	423	228	651	255	158	413	168	70	238	286	121	407	0	342	342	165	100	529	483	1012	28	2	30	85	80	165	61	59	120	24	21	45	68	38	106	0	87	87	55	39	327	276	603	14	4	18	42	34	76	31	23	54	11	11	22	48	31	79	0	33	33	25	8	1412	774	2186	40	7	47	214	122	336	117	84	201	97	38	135	192	54	246	2	178	180	99	62	1209	945	2154	49	13	62	241	113	354	161	77	238	80	36	116	184	78	262	1	214	215	102	63	1261	870	2131	67	16	83	196	146	342	142	104	246	54	42	96	184	52	236	1	194	195	123	68	1382	883	2265	69	15	84	238	151	389	147	106	253	91	45	136	153	67	220	1	191	192	83	53	547	388	885	14	4	18	86	74	160	53	55	108	33	19	52	124	24	148	0	42	42	42	31	18	708	606	1314	29	6	35	117	120	237	67	92	159	50	28	78	94	42	136	1	99	100	56	34	838	607	1445	38	14	52	180	79	259	108	59	167	72	20	92	138	44	182	1	127	128	64	39	575	525	1100	28	5	33	103	60	163	61	40	101	42	20	62	86	60	146	1	87	88	47	28

千葉県地域がん登録

千葉県がん登録事業実施要領

千葉県がん登録事業における個人情報の保護及び利用等に関する取扱要領

千葉県悪性新生物登録票

千葉県がん登録事業実施要領

1 目的

本事業は、本県のがん死亡者が多い現状に鑑み、県内に住居を有し、がんと診断された患者及びその疑いがあると診断された者並びにがん死亡者（以下「がん患者等」という。）の登録を実施し、がんの罹患の実態を把握することにより、がん対策推進上の基礎資料とし、本県のがん医療水準の向上及び県民の健康増進に寄与することを目的とする。

2 事業の実施主体

本事業は、公益社団法人千葉県医師会及び県内の病院、診療所、がん検診実施機関等(以下「医療機関」という。)の協力を得て千葉県が実施する。

3 登録対象者

がん患者等を対象とする。

4 情報の収集

がん登録に用いる情報は、医療機関から届出された悪性新生物登録票(別記第1号様式。以下「登録票」という。)、市町村から健康福祉センター(保健所)に提出された人口動態調査死亡票のうち必要項目以外をマスキング処理された複写票（以下「死亡票」という。）及び「住民基本台帳法に基づく本人確認情報の利用及び提供に関する条例」に基づく住民基本台帳ネットワークによる生存確認調査により収集する。

(1) 登録票により収集する情報は、次のとおりとする。

ア 基本的項目

- (7) 氏名
- (イ) 性別
- (ウ) 生年月日
- (エ) 住所
- (オ) 診断名
- (カ) 部位側性
- (キ) 初発・再発の別
- (ク) 確診・疑診の別
- (ケ) 診断日
- (コ) 死亡日・死因
- (サ) カルテ番号

イ 付加的項目

- (7) 自施設初診日
- (イ) 来院の動機
- (ウ) 入院の有無
- (エ) 診断方法
- (オ) 病理組織所見
- (カ) 病期
- (キ) 治療方法
- (ク) 喫煙歴

(2) 死亡票により収集する情報は、次のとおりとする。

- (7) 氏名
- (イ) 性別
- (ウ) 生年月日
- (エ) 死亡日時
- (オ) 死亡したところ
- (カ) 死亡した人の住所
- (キ) 死亡した人の国籍
- (ク) 死亡したところの種別（施設の名称含む）
- (ケ) 死亡の原因（発病から死亡までの期間、手術・解剖の有無含む）
- (コ) 死亡診断医療機関名（医師名を含む）
- (サ) 市区町村符号及び保健所符号
- (シ) 事件簿番号

(3) 住民基本台帳ネットワークによる生存確認調査により収集する情報は、次のとおりとする。

- (ア) 氏名
- (イ) 性別
- (ウ) 生年月日
- (エ) 住所
- (オ) 生存の事実
- (カ) 氏名や住所の変更の事実

5 事業の実施方法

本事業は以下により実施する。

なお、事業の一部を公益財団法人ちば県民保健予防財団(以下「予防財団」という。)に委託する。

(1) 医療機関

医療機関は、本要領に基づき登録票を作成し、予防財団へ送付すること。院内がん登録システム等を利用し、地域がん登録に必要な電子データを出力し、電子媒体により提出する場合も可能とする。その場合は、登録室へ直接提出する。

(2) 予防財団

ア 県内の医療機関に対して登録票の提出を依頼すること。

イ 届出された届出票をとりまとめ翌月 15 日までに一括して千葉県がんセンター(以下「がんセンター」という。)研究所がん予防センター(以下「登録室」という。)に送付すること。

(3) 健康福祉センター(保健所)並びに政令市及び中核市(以下「健康福祉センター等」という)

作成した死亡票を翌々月の 15 日までに健康づくり支援課に送付すること。

(4) 健康づくり支援課

ア 健康福祉センター等から提出された死亡票をとりまとめ、翌月の 30 日までに登録室に送付すること。

イ 生存確認調査は、がんと診断した年の 3 年後、5 年後、7 年後及び 10 年後に行うものとし、調査時に死亡が確認されていないがん患者等について、「住民基本台帳法に基づく本人確認情報の利用及び提供に関する条例」に基づき、千葉県総務部市町村課が所有する住民基本台帳ネットワークの端末により実施すること。

(5) 登録室

ア 死亡票と登録票を照合し、その結果届出されていないものについては、医療機関に登録票の提出を依頼すること。

イ 登録票は、別に定める「千葉県悪性新生物(がん)登録事業作業取扱要領」により処理すること。

ウ 千葉県外に居住するがん患者等の登録票が医療機関から提出された場合は、登録を行わずに当該住所地を管轄する都道府県がん登録室に登録票を送付すること。

エ 登録室は、他都道府県がん登録室に対し、そこが有する千葉県在住のがん患者等に関する情報の提供を依頼する。この場合において、情報の提供を受けたときは、登録票に転記後、直ちに原票を返却又は廃棄すること。

オ 生存確認調査は、がんと診断した年の 3 年後、5 年後、7 年後及び 10 年後に行うものとし、調査時に死亡が確認されていないがん患者等について、「住民基本台帳法に基づく本人確認情報の利用及び提供に関する条例」に基づき、千葉県総務部市町村課が所有する住民基本台帳ネットワークの端末により実施すること。

6 秘密の保持

本事業を実施する機関及びその職員は、本事業で知り得た情報を他に漏らしてはならない。その職務を退いた後も同様とする。

7 本人関与の仕組み

本事業について、がん患者等の個人情報に関する権利利益を保護する観点から、本人関与の仕組みとして登録拒否及び登録削除の手続きを設けることとする。

8 情報の利用及び保持

(1) 本事業で得た情報により毎年、千葉県がん登録事業報告書を作成する。

(2) 本事業で得た個人情報の利用及び提供にあたっては、千葉県個人情報保護条例を遵守することとし、その手続きは別に定める。

9 普及啓発

県、がんセンターは、次のとおり、がん登録事業の必要性、本人関与の仕組みを含めた個人情報の取り扱い、データの管理方法及び活用事例など、わかりやすく広報し、県民への周知を十分に図り、本事業の実施について県民の理解を得るよう努めること。

- (1) 「ちば県民だより」等の県広報誌に掲載
県内の各戸に配布される広報紙「ちば県民だより」等の県の広報媒体を活用する。
- (2) 県ホームページに掲載
県健康福祉部内のホームページにおいてがん登録事業を掲載し、がん患者やその家族以外の県民にも広くがん登録を広報し、周知を図る。
- (3) 県内の医療機関にポスターを掲示
医療機関内の県民から見てわかりやすい位置に、県が作成するがん登録事業のポスターを掲示する。
- (4) ハンドブックの作成、配布
県は、事業の概要、個人情報の取扱い等を明示したハンドブックを作成し、健康福祉センター、医師会、医療機関等に配布する。

10 その他

この要領に定めるもののほか、必要な事項については別に定める。

附 則

- この要領は、平成19年4月1日から施行する。
- この要領は、平成20年4月1日から施行する。
- この要領は、平成21年4月1日から施行する。
- この要領は、平成23年4月1日から施行する。
- この要領は、平成24年4月1日から施行する。
- この要領は、平成25年4月1日から施行する。

千葉県がん登録事業における個人情報の保護及び利用等に関する取扱要領

第1 目的

この要領は、千葉県がん登録事業実施要領に基づく、千葉県がん登録事業（以下「がん登録事業」という。）における「千葉県悪性新生物登録票(複製も含む。）」(以下「登録票」という。）、「死亡票の複写(複製も含む。）」(以下「死亡票」という。）及び住民基本台帳ネットワークによる生存確認調査により収集する情報（以下「生存確認情報」という。）の取扱いに関する必要な事項を定め、登録されたがん患者等(以下「登録患者」という。）の個人情報の保護を図るとともに、収集・登録された個人情報の適切な利用を図ることを目的とする。

第2 がん登録事業に従事する者及び義務

- 1 がん登録事業に従事する者の範囲(以下「がん登録従事者」という。）は、以下のとおりとする。
 - (1) 県から事業の一部を委託された公益財団法人ちば県民保健予防財団（以下「予防財団」という。）の登録票を取り扱う担当職員
 - (2) 千葉県健康福祉部健康づくり支援課(以下「健康づくり支援課」という。）担当職員及び千葉県内の健康福祉センター（保健所）及び政令市、中核市(以下「健康福祉センター等」という。）の死亡票を取り扱う担当職員
 - (3) 千葉県がんセンター研究所がん予防センター（以下「登録室」という。）の登録票・死亡票を取り扱う担当職員及び雇用職員、並びに登録室の生存確認調査を実施する担当職員
 - (4) 千葉県がんセンター（以下「がんセンター」という。）からがん登録システムの管理作業を受託した会社から派遣された職員
- 2 がん登録従事職員は、がん登録事業に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。また、業務実施に当たっては、登録資料の取り扱いについて、がん登録従事者以外の者の目に触れたり、紛失、破損することがないように、細心の注意を払わなければならない。

第3 管理責任者

- 1 がん登録事業における個人情報の保護及び管理のため、登録室に管理責任者を置く。
- 2 管理責任者は、登録室長をもって充てる。
- 3 管理責任者は、がん登録における個人情報の保護及び管理対策を管理監督し、必要に応じこれを向上させるための対策を講じる。

第4 登録情報の収集

がん登録事業のために収集できる情報(以下「登録情報」という。）は、千葉県がん登録事業実施要領の4の(1)、(2)及び(3)に定めるとおりとする。

第5 登録患者などへの連絡の禁止及び医療機関への追加検査依頼の禁止

がん登録従事者は、登録情報の収集又は確認のために、登録患者又はその家族に連絡してはならない。
また、登録情報以外の情報を得るために登録票の提出のあった医療機関(以下「登録医療機関」という。）に対して、検査を行うことを依頼してはならない。

第6 登録患者の登録情報に関する医療機関への照会

登録患者について、登録票を提出した医療機関に問い合わせる場合、原則として文書によることとし、ファクシミリ又は電子メールによる情報の伝達は行わないこと。

第7 登録情報の電子計算機の使用

- 1 登録情報の入力、出力処理のための電子計算機は登録室に設置されたもののみとすること。
なお、当該電子計算機は通信回路・ネットワークによる外部の電子計算機システムなどと結合はしないこと。
- 2 電子計算機の端末操作は、管理責任者から指示された者以外が行ってはならない。
- 3 生存確認調査に使用する端末の取扱いは、「千葉県住民基本台帳ネットワークシステムセキュリティ対策規程」及び「住民基本台帳ネットワークシステムに係る情報資産管理要領」による。

第8 登録情報の管理

- 1 医療機関は、次に掲げる措置を講じるものとする。
 - 登録票の送付
医療機関は、予防財団（紙媒体の場合）及び登録室（電子媒体の場合）への登録票の提出に当たっては、直接又は書留郵便により送付すること。
- 2 予防財団のがん登録従事者は、次に掲げる措置を講じるものとする。
 - 登録票の管理

- ア 医療機関から提出された登録票の受け入れについては必要な確認措置を講ずるとともに、処理後はすべてキャビネットなどに施錠して保管すること。
- イ 登録室への登録票の提出については、持参又は書留郵便により送付すること。
- 3 健康福祉センター等及び健康づくり支援課のがん登録従事者は、次に掲げる措置を講ずるものとする。
 - 死亡票の管理
 - ア 健康福祉センター等のがん登録従事者は、死亡票の複写に当たって、使用目的の調査項目以外はマスキングするとともに、処理後はすべてキャビネットなどに施錠して保管すること。
 - イ 健康福祉センター等は、健康づくり支援課への死亡票の提出については、直接又は書留郵便により送付すること。
 - ウ 健康づくり支援課のがん登録従事者は、健康福祉センター等から提出された死亡票をキャビネットなどに施錠して保管するとともに、登録室への搬送は、持参又は書留郵便により送付すること。
 - 生存確認情報の管理
 - 健康づくり支援課のがん登録従事者は、住民基本台帳ネットワークの端末機から出力した生存確認情報を記録した帳票及びフロッピーディスク、CD-ROM、光磁気ディスクなどの電子媒体を、キャビネットなどに施錠して保管するとともに、登録室への搬送は、持参又は書留郵便により送付すること。
- 4 登録室のがん登録従事者は、次に掲げる措置を講じるものとする。
 - (1) 登録票及び死亡票の管理
 - ア 予防財団から提出された登録票及び健康づくり支援課から提出された死亡票の受け入れについては必要な確認措置を講ずるとともに、処理後はすべてキャビネットなどに施錠して保管すること。
 - イ 登録票及び死亡票が不要となった場合は、速やかに裁断し、判読できない状態にして廃棄しなければならない。
 - (2) 生存確認情報の管理
 - ア 健康づくり支援課から提出された生存確認情報を記録した帳票及びフロッピーディスク、CD-ROM、光磁気ディスクなどの電子媒体の受け入れについては必要な確認措置を講ずるとともに、処理後はすべてキャビネットなどに施錠して保管すること。
 - イ 登録室の生存確認調査を実施する担当職員が住民基本台帳ネットワークの端末機から出力した生存確認情報を記録した帳票及びフロッピーディスク、CD-ROM、光磁気ディスクなどの電子媒体は、キャビネットなどに施錠して保管するとともに、市町村課と登録室の間の搬送は、盗難又は紛失等を防止することができる形状、機能を持つ鞆などに収納し、移動経路は必要かつ最小限のものとする。
 - ウ 生存確認情報を記録した帳票及びフロッピーディスク、CD-ROM、光磁気ディスクなどの電子媒体が不要となった場合は、速やかに裁断し、判読できない状態にして廃棄しなければならない。
 - (3) 出力帳票の管理
 - ア 出力帳票のうち個人情報を含むものは、キャビネットなどに施錠して保管すること。
 - イ 不要となった出力帳票は、速やかに裁断して消去すること。
 - (4) 媒体に記録された情報の管理
 - ア 電子計算機処理用に登録情報を記録したフロッピーディスク、CD-ROM、光磁気ディスクなど電子媒体（以下「登録情報記録媒体」という。）は、キャビネットなどに施錠して保管すること。
なお、保管に当たっては、データ管理台帳（様式1）に必要事項を記録し、随時点検を行うこと。
 - イ 登録情報記録媒体は、作業中の事故又は故障に備えて1部に限り複製することができる。なお、複製した媒体は、コピー禁止のプロテクトをかけた上で、全てキャビネットなどに施錠して保管しなければならない。
 - ウ 登録情報記録媒体に記録された情報及び複製が不要になった場合は、速やかに破壊し、消去すること。
 - (5) ドキュメントの管理
 - システム設計書、操作手順、プログラム説明書等のドキュメントは、キャビネットなどに施錠して保管すること。
 - なお、保管に当たっては、ドキュメント管理台帳（様式2）に必要事項を記録すること。
 - (6) 登録室の入室の管理
 - がん登録事業従事者以外の者が登録室に立ち入る場合は、管理責任者の承認を得るものとする。
- 5 データの保存期間
 - (1) 死亡票
 - 使用後、最長1年間とする。
 - (2) 登録票

死亡票による死亡確認後、最長1年間とする。

- (3) 入力データ
死亡票による死亡確認後3年以内に氏名を消去し、残ったデータは本事業廃止まで保存する。
- (4) 住民基本台帳ネットワークシステムの端末から出力した帳票及び電子媒体
使用後、最長1年間とする。

第9 登録情報の提供

1 利用及び提供の制限

登録情報は、次の場合を除き、実施機関以外の者に対し提供はしないこと。

2 登録医療機関への情報提供

- (1) 登録票を提出した医療機関が、治療の評価又は患者管理等のため、当該患者に係る生死の別、死亡年月日、及び死因の情報（以下「予後情報」という。）が必要である場合には、千葉県健康福祉部健康づくり支援課長（以下「健康づくり支援課長」という。）あてに予後情報の提供を申請することができる。
- (2) 予後情報の申請者は、予後情報利用申請書（様式3）により登録室を経由して、健康づくり支援課長に申請すること。なお、申請者、登録室及び健康づくり支援課の間における予後情報利用申請書の送付は、持参又は書留郵便により送付すること。
- (3) 管理責任者は、前号により申請があった場合は、申請に係わる予後情報を添付し、申請書を健康づくり支援課長に提出すること。
- (4) 申請書の提出を受けた健康づくり支援課長は、申請内容を審査し、治療の評価又は患者管理等のため必要であると認められる場合には、予後情報書（様式4）を申請者に書留郵便により交付するとともに、予後情報提供記録簿（様式5）に必要事項を記入すること。
また、審査の結果不適とした場合には、予後情報利用不承認書（様式6）によりその旨を申請者に通知すること。
- (5) 健康づくり支援課長は、予後情報を提供した医療機関の申請者に対し、複写及び他に提供しない旨を記載した予後情報受領書（様式7）を健康づくり支援課長あてに提出するよう求めること。
- (6) 利用目的を達成した予後情報書は、当該医療機関の責任に於いて、裁断し復元及び読み取り不可能な状態とし廃棄すること。また、予後情報書の複製は、すべての段階に於いて行わないこと。

3 他の都道府県（地域がん登録）への情報提供

- (1) 健康づくり支援課長は、予防財団から登録室に提出された登録票のうち、千葉県外に居住する患者については当該住所を管轄する都道府県がん登録室に登録票を提供することができる。
- (2) 健康づくり支援課長は、前号により提供を行う場合は、書留郵便によることとし、また、提供した登録票の情報の管理を適正に行う旨を記載した受領書（様式8）の提出を求めること。
- (3) 利用目的を達成した登録票は、当該都道府県がん登録室の責任に於いて、裁断し復元及び読み取り不可能な状態とし廃棄すること。また、予後情報書の複製は、すべての段階に於いて行わないこと。

4 公表されている資料以外の情報の提供

- (1) 千葉県がん登録事業報告書及び千葉県がん登録事業ホームページなどにより公表されている資料以外であって、個人の識別できない登録情報（以下、「千葉県がんデータ」という。）を公衆衛生活動及び疫学研究等に利用しようとする者は、その情報の提供を登録情報利用承認申請書（様式9）により登録室を経由して健康づくり支援課長に提出すること。なお、申請した内容を変更しようとする場合も、同様とする。
- (2) 健康づくり支援課長は、前号により申請があった場合は、次に掲げる事項に適合していると認めるときは、申請に係る千葉県がんデータの利用を承認し情報を提供することができる。
 - ア 千葉県がんデータの利用ががん対策の推進に寄与するための調査研究を目的とすること。
 - イ 千葉県がんデータが、利用目的を達成する上で必要最小限の範囲内のものであること。
 - ウ 千葉県がんデータの提供を受けようとする者は、登録情報から知り得た情報の管理を適切に行うことができる者であること。
- (3) 健康づくり支援課長は、申請者が千葉県がんデータを利用するにあたり、利用範囲及び利用方法等について条件を付すことができる。
- (4) 健康づくり支援課長は、前第2号の規定により承認をした場合は、申請者に登録情報利用承認書（様式10）を交付し、千葉県がんデータを提供するとともに、登録情報提供記録簿（様式11）に必要事項を記入すること。
また、不承認の場合は、登録情報利用不承認書（様式12）により通知する。
- (5) 健康づくり支援課長は、千葉県がんデータを提供した申請者に対し、千葉県がんデータ受領書（様式13）を健康づくり支援課長あてに提出するよう求めること。
- (6) 健康づくり支援課長は、千葉県がんデータを提供した申請者に対し、千葉県がんデータを利用した調査研究成果の公表後、速やかに公表した全文（図表を含む）の写しを登録室を経由して健康づくり支援課長に提出するよう求めること。

第10 登録の拒否及び登録情報の削除

1 本人関与の仕組み

(1) 登録拒否の申し出

がん登録される前に、本人から医療機関に対して、がん登録を拒否する旨の申し出があった場合は、当該本人が識別できる情報の登録を行わないものとする。

(2) 登録削除の申し出

本人から健康づくり支援課長に対して、がん登録を削除してほしい旨の申し出があった場合は、本人であることを確認した上で、当該本人が識別できるデータを削除するものとする。

2 登録拒否の申し出があった場合の対応

本人からがん登録を拒否する旨の申し出があった場合、医療機関は登録票のうち次の項目を空欄にして登録室に提出すること。

①「氏名」

②住所のうち郡市区町村の名称を除いた「市町村内の町又は字以下の表示」

③生年月日の「日にち」

3 登録削除の申し出があった場合の対応

(1) がん登録情報の削除を申し出る者は、健康づくり支援課長あて、登録情報削除申出書（様式14）を提出するものとする。

(2) 申し出者は、3（1）により登録情報削除申出書を提出するに当たって、運転免許証、健康保険の被保険者証等、自己が当該申し出に係る本人又はその代理人であることを証明するために必要な書類を提示すること。

(3) 健康づくり支援課長は、登録情報削除申出書を受理したときは、登録室に登録データのうち、次の項目を削除するよう依頼するものとする。

①「氏名」

②住所のうち郡市区町村の名称を除いた「市町村内の町又は字以下の表示」

③生年月日の「日にち」

(4) 健康づくり支援課長は、当該本人に対し、登録情報削除申出受付書（様式15）により個人識別情報を削除したことを通知するものとする。

千葉県悪性新生物登録票

貴院カルテ番号		受付番号	
基本的項目	氏名	性別 男・女 M・F	生年月日 明・大・昭・平 M・T・S・H 年 月 日
	住所		
	診断名	部位側性 (該当部位のみ)	1右 2左 3両側 4不明
	初発・再発	1 初発 2 再発・治療開始後	1 確診 2 疑診
	診断日	初回診断日 平成 年 月 日 自施設診断日 平成 年 月 日	診断日について 初回診断日: 前医で診断された場合や再発・治療開始後の場合は、初めて診断された日がわかればご記入ください。 自施設診断日: 優先順位は、細胞診・組織診の場合は、検体採取日。腫瘍マーカー・臨床検査の場合は、検査日。臨床診断の場合は、初診日。
	死亡時	死亡日 平成 年 月 日 死因 1 原病死 2 他病死 3 不明	
	既届出症例の訂正		

付加的項目	自施設初診日	平成 年 月 日		
	来院の動機 (発見経緯)	1 がん検診 2 健診・人間ドック 3 他疾患経過観察中 4 剖検 9 その他・不明(自覚症を含む)		
	入院の有無	1 入院 2 外来 3 紹介転院()		
	診断方法	細胞診・組織診	1 原発巣組織診断 2 転移巣組織診断 3 細胞診 4 部位特異的腫瘍マーカー(AFPやPSAなど。CAEやCA19-9は部位特異的でないので除外)	
		その他	5 臨床検査(画像診断 内視鏡 体腔鏡 手術肉眼所見) 6 臨床診断	
	病理組織所見			
	病期	病巣の拡がり	0 上皮内 1 限局 2 所属リンパ節転移 3 隣接臓器浸潤 4 遠隔転移 9 不明	
		TNM(UICC)	臨床的 T()N()M() ステージ()	病理学的 pT()pN()pM() ステージ()
		その他	深達度、腫瘍径など病巣の拡がりの判定に役立つ情報があれば、ご記入ください。	
	治療方法	手術	手術年月日	平成 年 月 日
術式			1 外科的 2 体腔鏡的(胸腔鏡・腹腔鏡) 3 内視鏡的	
治療結果		1 治癒切除 2 非治癒切除 3 治癒度不明 4 姑息・対症療法 9 不詳		
		その他の治療	1 放射線 2 化学療法 3 免疫療法 4 ホルモン療法 9 その他()	
喫煙歴		1 現在喫煙 2 過去喫煙 3 喫煙歴なし		
届出医療機関	所在地	振込銀行口座 銀行 支店		
	医療機関名	種別 : 普・当	番号	
	届出医師名	フリガナ	口座名義	

-----キリトリ線-----

貴院控	氏名	性別	男・女	生年月日	MTSH 年 月 日
	住所	届出日 年 月 日			
	診断				

〒261-0002 千葉市美浜区新港32-14 公益財団法人ちば県民保健予防財団 調査研究部企画
TEL 043-246-8606

千葉県がん登録事業報告書
(第20報)
2012年確定値

平成28年11月発行

千葉県健康福祉部健康づくり支援課
千葉市中央区市場町1-1
電話 043-223-2686